

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 避難所看板設置業務委託事業	始良市	5,000,000	5,000,000	総事業費 5,292,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 避難所看板設置業務委託事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		始良市				
交付金事業実施場所		始良市内一円				
交付金事業の概要		<p>現在，多くの指定避難所の案内看板は，合併以前の看板が設置されており，統一性がなく，一部老朽化が進んでいる箇所も存在します。 そのため，指定避難所に立看板を設置・張替えする事業に交付金を充当します。</p> <p>新規看板設置箇所 11箇所</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>始良市地域防災計画 第2編一般災害対策編 第2章災害応急対策 災害発生時など，いざというときに迅速に避難ができるよう，平常時から避難所を確認できるよう整備することを目標とします。 それにあたり，現在，合併前の避難所看板が設置されている箇所も現存しているため，避難所看板の標準化に取り組みます。</p> <p>目標：市民に分かりやすい避難所看板の整備の割合 現状値 25.4%（16/63箇所）（平成29年度）→目標値 100%（63/63箇所）（令和2年度）</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由		避難所看板設置の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
		市民に分かりやすい避難所看板の整備の割合100%	指定避難所63箇所のうち設置した避難所看板の数	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
避難所看板設置の終期時に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、指定避難所の案内看板の設置等を行い、災害発生時など、いざというときに迅速に避難ができるよう、平常時から避難所を確認できる環境が整いつつあります。事業完了に向けて、来年度以降も事業を継続して実施します。</p> <p>「市民に分かりやすい避難所看板の整備の割合」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	避難所看板の設置箇所数	活動実績	箇所	－	－	11
		活動見込	箇所	－	－	11
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	5,292,000			
交付金充当額	0	0	5,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	5,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	避難所看板設置	指名競争入札	株式会社美光社（始良市）	5,292,000		
交付金事業の担当課室	始良市総務部危機管理課					
交付金事業の評価課室	始良市総務部危機管理課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 番所丘公園管理運営事業	阿久根市	13,171,305	13,171,305	総事業費 13,332,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 図書館及び郷土資料館管理運営事業	阿久根市	18,375,000	18,375,000	総事業費 18,875,000
3	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 葬斎場管理運営事業	阿久根市	13,108,800	13,108,800	総事業費 13,108,800

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 番所丘公園管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市西目				
交付金事業の概要		<p>番所丘公園は，市民の休息，遊戯，運動など様々なコミュニティ活動に利用されており，公園を適切に維持管理するため，管理業務委託費に交付金を充当します。</p> <p>・番所丘公園管理運営業務に係る委託費（7月～3月の9か月分）</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次阿久根市総合計画（後期基本計画） 基本目標2 自然と共生し快適で住みよいまち 政策3 自然と調和した潤いのある環境を形成する 基本施策2 公園や緑地で憩いの空間をつくる 【基本事業】①安全な公園施設の供用と公園美化の推進 誰もが安心して公園を利用できるように，施設・設備の維持管理に努めます。 また，施設内の花づくりなど緑化・美化を推進します。</p> <p>目標： 満足度調査：満足している 現状100%（平成29年度）→目標100%（平成30年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間終了まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
		施設運営・利用に対する満足度 100%	施設運営・利用に対するアンケート調査：満足していると回答した人数÷アンケート回答数×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、公園を適切に維持管理することができ、様々なコミュニティ活動に利用することができました。</p> <p>これにより、当該公園の主な利用者である地域住民が安心及び快適に公園を使用でき利便性向上が図られました。「施設運営・利用に対する満足度」について、平成30年度は100%で、成果目標である100%を達成できました。引き続き、地域住民の憩いの場として公園を利用できるよう公園の維持及び管理に努めます。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	指定管理料の充当月数	活動実績	月	—	9	9
		活動見込	月	—	9	9
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	13,332,000	13,332,000	26,664,000円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	13,171,305	13,171,305			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	13,171,305	13,171,305			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
番所丘公園管理運営業務に係る委託費		随意契約（公募）		(株) 日本水泳振興会（東京都中野区）		13,332,000
交付金事業の担当課室	阿久根市都市建設課					
交付金事業の評価課室	阿久根市都市建設課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 図書館及び郷土資料館管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市高松町				
交付金事業の概要		<p>阿久根市では，第5次阿久根市総合計画に基づき，読書の啓発など生涯にわたり学ぶ環境を作ることに取り組んでいます。中でも，阿久根市立図書館及び郷土資料館は，郷土の歴史や文化財などの展示による郷土を愛する心を育むと共に知の交流拠点としての役割が期待されます。そのための阿久根市立図書館及び郷土資料館の管理業務委託費に交付金を充当します。</p> <p>・図書館及び郷土資料館管理運営業務に係る委託費（7月～3月分の9か月分）</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>《交付金事業に関する主要政策・施策》 第5次阿久根市総合計画（後期基本計画） 基本目標4 豊かな人と文化をはぐくみ瞳かがやくまち 政策2 生涯にわたり学習・スポーツ活動する環境をつくる 基本施策1 生涯にわたり学ぶ環境をつくる 【基本事業】③読書の推進 市立図書館を読書活動の拠点とし，読書活動を活発にする取組を行います。</p> <p>《目標》 寄せられる意見・苦情件数 現状0件（平成29年度）→目標0件（平成30年度）</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間終了まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
		寄せられる意見・苦情件数0件	寄せられる意見・苦情件数の計	成果実績	件	3
				目標値	件	0
				達成度	%	—
		評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、図書館及び郷土資料館を管理運営することができ、郷土を愛する心を育むと共に知の交流拠点としての役割を維持することができました。</p> <p>これにより、当該施設の主な利用者である地域住民の読書の啓発など生涯にわたり学ぶ環境を作る場を提供し、郷土愛及び知学びの姿勢が醸成されています。</p> <p>「寄せられる意見・苦情件数0件」について、平成30年度は3件で、成果目標である0件を達成できませんでした。今後、開館時間の延長や専門職員の複数配置など取組の充実発展を図り、利用者に満足いただけるよう工夫していく予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
		活動見込	月	9	9	9
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考	
総事業費		18,375,000	18,375,000	18,875,000	55,625,000円（3ヶ年計）	
交付金充当額		18,375,000	18,375,000	18,375,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		18,375,000	18,375,000	18,375,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
図書館及び郷土資料館管理運営業務に係る委託費		随意契約（公募）		NPO法人ぶれでお（阿久根市）		18,875,000
交付金事業の担当課室		阿久根市教育委員会生涯学習課				
交付金事業の評価課室		阿久根市教育委員会生涯学習課				

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
3	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 葬斎場管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市西目				
交付金事業の概要		<p>阿久根市葬斎場「佛石の里」は、市唯一の葬斎場であり、稼働件数は年間400件ほどです。火葬に支障のないよう葬祭場の適切な維持管理を行うことが必要であるため、葬斎場の管理業務委託費に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 葬斎場管理運営業務に係る委託費（7月～3月分の9か月分） 				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>《交付金事業に関する主要政策・施策》 第5次阿久根市総合計画（後期基本計画） 基本目標2 自然と共生し快適で住みよいまち 政策3 住環境の質を高くする</p> <p>専門知識を有する職員による適切な維持管理を行い、故人との最後の別れを告げる場としてふさわしい管理運営を行うとともに、施設の安定した維持管理を行うことにより施設の長寿命化に取り組むことで地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p> <p>《目標》 寄せられる意見・苦情件数 現状0件（平成29年度）→目標0件（平成30年度）</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由		第二次出水市総合計画基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
		寄せられる意見・苦情件数0件	寄せられる意見・苦情件数の計	成果実績	件	0
				目標値	件	0
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金の活用により、葬斎場の適切な維持管理に努めることができました。 これにより、当該施設の主な利用者である地域住民が故人との最後の別れを告げる場を提供することができ福祉の向上が図られました。 「寄せられる意見・苦情件数0件」について、平成30年度は0件で、成果目標である0件を達成できました。引き続き、施設の安定した維持管理を行うことにより施設の長寿命化に努めます。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	指定管理料の充当月数		活動実績	月	9	9	9
			活動見込	月	9	9	9
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費		13,125,000	13,108,800	13,108,800	39,342,600円（3ヶ年計）		
交付金充当額		13,108,800	13,108,800	13,108,800			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		13,108,800	13,108,800	13,108,800			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
葬斎場管理運営業務に係る委託		随意契約（公募）		有限会社本石材店（阿久根市）		13,108,800	
交付金事業の担当課室		阿久根市市民環境課					
交付金事業の評価課室		阿久根市市民環境課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 阿久根小学校運動場トイレ改修 事業	阿久根市	4,480,866	4,480,866	総事業費 6,426,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 阿久根小学校36号棟改修事業	阿久根市	18,244,980	18,244,980	総事業費 28,011,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 阿久根小学校運動場トイレ改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市栄町				
交付金事業の概要		<p>阿久根小学校運動場トイレは，簡易水洗を設置しているものの汲み取り式です。また，整備後29年が経過し老朽化が進み，不衛生であるため，水洗化改修及び浄化槽設置に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給排水・電気工事（男子トイレ洋便器1基，小便器2基，女子トイレ洋便器2基，小型合併浄化槽10人槽1基，給排水管工事1式，電気設備工事1式） ・建築工事（建築工事1式） 				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第5次阿久根市総合計画（後期基本計画） 基本目標4 豊かな人と文化をはぐくみ瞳かがやくまち 政策1 次代を担う人材を育成する 基本施策2 教育環境を整備する 【基本事業】③学校施設の整備 老朽化した学校施設は，学校規模の適正化を踏まえ，計画的に補修，大規模改修等の整備を行います。</p> <p>目標： 阿久根小学校施設整備補修要望箇所 現状26箇所（平成29年度）→目標24箇所（平成30年度）</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
		阿久根小学校施設整備補修要望箇所 24箇所	阿久根小学校施設整備補修要望の聞き取りによる	成果実績	箇所	24
				目標値	箇所	24
				達成度	%	100
評価年度の設定理由						
		次年度の補修要望ヒアリング後に評価するため。				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、老朽化が進み、不衛生であったトイレの改修をすることができました。 これにより、当該トイレの主な利用者である児童及び教員の衛生面及び利便性向上が図られました。 引き続き、利用者の安心及び安全に努めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	阿久根小学校運動場トイレ改修箇所	活動実績	箇所	-	-	1
		活動見込	箇所	-	-	1
		達成度	%	-	-	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	6,426,000			
交付金充当額	0	0	4,480,866			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	4,480,866			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	トイレ改修工事（電気）	指名競争入札	有限会社貴島水道（阿久根市）	3,294,000		
	トイレ改修工事（建築）	指名競争入札	有限会社大野組（阿久根市）	3,132,000		
	計					6,426,000
交付金事業の担当課室	阿久根市教育委員会教育総務課					
交付金事業の評価課室	阿久根市教育委員会教育総務課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 阿久根小学校36号棟改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市栄町				
交付金事業の概要		<p>平成6年に竣工した阿久根小学校36号棟は，経年劣化により玄関，廊下，教室の木製床タイルが剥がれコンクリートがむき出しの状況であるため，木製床タイルの張替に交付金を充当します。</p> <p>木製床タイル張替 1階：368㎡，2階：386㎡，3階：191㎡，4階：246㎡</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第5次阿久根市総合計画（後期基本計画） 基本目標4 豊かな人と文化をはぐくみ瞳かがやくまち 政策1 次代を担う人材を育成する 基本施策2 教育環境を整備する 【基本事業】③学校施設の整備 老朽化した学校施設は，学校規模の適正化を踏まえ，計画的に補修，大規模改修等の整備を行います。</p> <p>目標： 阿久根小学校施設整備補修要望箇所 現状26箇所（平成29年度）→目標24箇所（平成30年度）</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
		阿久根小学校施設整備補修要望箇所 24箇所	阿久根小学校施設整備補修要望の聞き取りによる	成果実績	箇所	24
				目標値	箇所	24
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
次年度の補修要望ヒアリング後に評価するため。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、経年劣化に伴う不具合が増えて利用することが危険であった小学校施設の改修をすることができました。 これにより、当該施設の主な利用者である児童の安全な学習活動の確保が図られました。 引き続き、利用者の満足する教育体制の充実に努めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	阿久根小学校36号棟改修箇所	活動実績	箇所	－	－	1
		活動見込	箇所	－	－	1
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	28,011,000			
交付金充当額	0	0	18,244,980			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	18,244,980			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	小学校施設設備改修工事	指名競争入札	株式会社タイセイ工務店（阿久根市）	28,011,000		
交付金事業の担当課室	阿久根市教育委員会教育総務課					
交付金事業の評価課室	阿久根市教育委員会教育総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 消防団積載車整備事業	阿久根市	11,129,950	11,129,950	総事業費 17,064,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 総合体育館空調設備改修事業	阿久根市	13,175,467	13,175,467	総事業費 21,600,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 消防団積載車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市鶴見町					
交付金事業の概要		<p>三笠分団桐野班及び折多分団折口班の消防団用積載車は，平成29年度末で配備から25年～26年が経過し，老朽化による走行性低下と付属品の欠陥が見受けられるため，積載車の更新に交付金を充当します。</p> <p>消防団用積載車（2台，全長5,150mm，幅1,800mm，高さ2,420mm），艀装費，積載品及び付属品</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次阿久根市総合計画（後期基本計画） 基本目標1 誰もが安心していきいきと暮らせるまち 政策5 市民の生命と財産を守る 基本施策3 消防・救急体制を充実する 【基本事業】②消防体制の充実 火災発生の被害を最小限に抑えるため，職員の資質向上や資器材等の整備に努めます。 併せて，地域の消防力の強化のために，消防団員の確保に努めるとともに研修訓練を実施し，また，防火水槽等の整備を行います。</p> <p>目標： 活動現場における重大事故発生件数： 現状0件（平成29年度）→目標0件（令和元年度）</p>					
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度		
		活動現場における重大事故発生件数 0件	消防団員の活動現場における重大事故発生件数の合計	成果実績	件	令和2年度	
				目標値	件		0
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
事業実施翌年度の実績により評価を実施。							

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、老朽化が進み、走行性低下と付属品の欠陥が見受けられた積載車の更新をすることができました。</p> <p>これにより、消防団員の安全確保、安全確実な活動を円滑に行うことが可能となり、消防体制の充実が図られ地域住民の安心及び安全の確保につながりました。</p> <p>「活動現場における重大事故発生件数」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	老朽化した消防団積載車両の 整備台数	活動実績	台	—	—	2
		活動見込	台	—	—	2
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	17,064,000			
交付金充当額	0	0	11,129,950			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	11,129,950			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	消防団積載車整備	指名競争入札	株式会社鹿児島消防防災（鹿児島市）	17,064,000		
交付金事業の担当課室	阿久根市総務課消防係					
交付金事業の評価課室	阿久根市総務課消防係					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 総合体育館空調設備改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市赤瀬川				
交付金事業の概要		<p>阿久根市総合体育館は，バレーボールコートが4面確保できる大規模施設で，災害時には避難所にもなっています。しかし，2機設置されている空調設備は，いずれも設置後23年が経過し，老朽化等による故障が多く，多額の修理費用を要しています。そのため，地域住民が安心して体育館を使用できるよう，空調設備（1機）改修に交付金を充当します。</p> <p>総合体育館空調1号機オーバーホール工事 （高温胴・運転盤・溶液ポンプ・バーナー・伝熱管・熱交換器等）一式</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次阿久根市総合計画（後期基本計画） 基本目標4 豊かな人と文化をはぐくみ瞳かがやくまち 政策2 生涯にわたり学習・スポーツ活動する環境をつくる 基本施策2 スポーツ・レクリエーションに親しむ環境をつくる 【現状と課題】⑤スポーツ・レクリエーション施設の整備 スポーツ・レクリエーションが活発になるためには，その拠点となる施設が充実し安全な状態を保つことが必要です。市民が安心して利用することができるよう，施設の維持・管理に努める必要があります。</p> <p>目標： 体育館年間利用者数：現状33,008人（平成29年度）→目標33,500人（令和元年度）</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		総合体育館の年間利用者数33,500人	1日ごとの利用者数の合計	成果実績	箇所	
				目標値	箇所	33,500
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				令和2年度
事業実施翌年度の実績により評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、老朽化等による故障のある空調設備の改修をすることができました。 これにより、当該空調設備の主な利用者である地域住民が安心及び快適に体育館を使用でき利便性向上が図られました。 「総合体育館の年間利用者数」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	総合体育館整備改修箇所	活動実績	箇所	—	—	1
		活動見込	箇所	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	21,600,000			
交付金充当額	0	0	13,175,467			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	13,175,467			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	空調設備改修	指名競争入札	川重冷熱工業株式会社福岡支店（福岡県福岡市）	21,600,000		
交付金事業の担当課室	阿久根市教育委員会スポーツ推進課					
交付金事業の評価課室	阿久根市教育委員会スポーツ推進課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 住用町農林産物加工センター備 品購入事業	奄美市	2,138,400	2,138,400	総事業費 2,138,400
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 和瀬水産物加工センター備品購 入事業	奄美市	1,435,600	1,435,600	総事業費 1,490,400

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 住用町農林産物加工センター備品購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奄美市					
交付金事業実施場所		奄美市住用町大字摺勝地内					
交付金事業の概要		<p>住用町農林産物加工センターは, 市の管理している施設であり, 農業等での農産物を加工する場を提供することを目的としていますが, 加工機器が少なく, 加工品の生産に限られるため, 電源立地地域対策交付金により, 加工機器を購入することで, 加工品の生産数と高効率化の上昇を図ります。</p> <p>○エアシリンダー定量充填機 1台 仕様: 充填量 5CC~1, 200CC ホッパー容量 20ℓ~50ℓ 据付寸法 550mm×550mm×1, 350mm 材質 ステンレス製</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>奄美市総合計画 後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 第2章観光立島を目指した多様な産業連携のまちづくり 第1節 農林水産業の振興 1. 農業 (6) 流通販売対策 ○地産地消の推進や, 規格外品対策のために直売所や農産物加工施設を整備し, 付加価値の高い農業生産を実現し, 販売促進と併せて農家所得の向上を図ります。 計画目標: 農業生産額 平成27年度 2, 000, 000, 000円 → 令和2年度 2, 200, 000, 000円</p>					
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由		奄美市総合計画後期基本計画終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		農業生産額 22億円	耕種部門及び畜産 部門の生産額計	成果実績	円		
				目標値	円		2, 200, 000, 000
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
奄美市総合計画後期基本計画終期の翌年度に評価を行うため。							

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>平成30年度において、エアシリンダー定量充填機を整備したことにより、加工品の生産数と高効率化の上昇が可能となり、今後、地産地消の推進や、付加価値の高い農業生産を実現し、販売促進と併せて農家所得の向上につながると考えています。</p> <p>「農業生産額」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	農産物加工機器の整備	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	2,138,400			
交付金充当額	0	0	2,138,400			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	2,138,400			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	住用町農林産物加工品センター備品購入	指名競争入札	ホシザキ南九株式会社（鹿児島市）	2,138,400		
交付金事業の担当課室	奄美市住用総合支所産業建設課					
交付金事業の評価課室	奄美市住用総合支所産業建設課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 和瀬水産物加工センター備品購入事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奄美市			
交付金事業実施場所		奄美市住用町大字和瀬地内			
交付金事業の概要		<p>和瀬水産物加工センターは市が管理しており，水産物を加工する場を提供することを目的としていますが，乾物等を自然につくることが難しいため，電源立地地域対策交付金により，熟成乾燥庫を購入することで，新商品である加工品の開発が可能となり，漁協産物の更なる付加価値が期待できます。</p> <p>○熟成乾燥庫 1台 ①制御 庫内温度：マイコン制御 デジタル温度表示 5 ～ 40℃ 調整可能 除霜：マイコン制御 ②乾燥方式 送風機：ブロワファン 電熱装置：シーズヒーター ③脱臭方式 触媒燃焼方式 ④コンテナ 520mm×662mm×47mm</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>奄美市総合計画 後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 第2章観光立島を目指した多様な産業連携のまちづくり 第1節 農林水産業の振興 3. 水産業 (3) 流通販売対策 ○地域資源を活用した水産加工品の多様化及び特産品開発を促進します。 計画目標：漁獲高 平成27年度 437,830,000円 → 令和2年度 440,000,000円</p>			
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	令和2年度	
事業期間の設定理由		奄美市総合計画後期基本計画終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		漁獲高 4億4000万円	漁協組合による水揚高	成果実績	440,000,000
				目標値	
				達成度	
評価年度の設定理由					
		奄美市総合計画後期基本計画終期の翌年度に評価を行うため。			

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
平成30年度において、熟成乾燥庫を整備したことにより、今後、新商品の加工品開発や漁協産物の付加価値の向上が図られると考えています。 「漁獲高額」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	水産物加工機器の整備	活動実績	台	－	－	1
		活動見込	台	－	－	1
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	1,490,400			
交付金充当額	0	0	1,435,600			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	1,435,600			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	和瀬水産物加工センター備品購入	指名競争入札		隈元冷熱工業株式会社（奄美市）		1,490,400
交付金事業の担当課室	奄美市住用総合支所産業建設課					
交付金事業の評価課室	奄美市住用総合支所産業建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 伊佐市カヌー競技施設整備事業	伊佐市	4,765,000	4,765,000	総事業費 5,401,728

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 伊佐市カヌー競技施設整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市				
交付金事業実施場所		伊佐市菱刈川北地内				
交付金事業の概要		<p>伊佐市では，第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画に基づき，地域資源を生かした観光・交流の振興に取り組んでおり，カヌー競技が盛んで，カヌー競技場では，各種競技大会・合宿等を実施しています。</p> <p>本年度は，スポーツの振興を通じた交流の拡大や伊佐市民の競技力向上を図るため，国際ドラゴンボート連盟公認ドラゴンボート艇の整備に交付金を充当します。</p> <p>○ 国際ドラゴンボート連盟公認ドラゴンボート艇12人乗り，長さ9m，付属品（龍頭，龍尾，太鼓，舵棒付）6セット，舵棒4本，太鼓4個</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関係する主要政策・施策：第1次伊佐市総合振興計画 後期基本計画（平成28年度～平成32年度）</p> <p>政策2：伊佐の特性を活かす地域産業づくり 施策No.8 観光・交流 政策の目的：（対象：市内外住民，意図：伊佐の良さを知り，繰り返し来てもらう）</p> <p>目標：伊佐市カヌー競技場利用者数（一般利用者・合宿・大会等）11,410人（平成28年度） → 16,000人（平成32年度）</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	平成32年度		
事業期間の設定理由		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 平成33年度	
		伊佐市カヌー競技場利用者数 16,000人	競技場利用者数 （一般利用者・合宿・大会等の合計）	成果実績	人	
				目標値	人	16,000
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施。						

<p style="text-align: center;">交付金事業の定性的な成果及び評価等</p> <p>伊佐市カヌー競技場利用者は、平成28年度が11,410人、平成29年度は12,450人となっており、伊佐市カヌー競技場利用者が増えてきていることから、今回国際ドラゴンボート連盟公認艇を購入し施設備品の充実を図る事により、施設利用者の増加及び交流人口が増加することで、地域の活性化に寄与するとともに、地域住民の福祉の向上が図られていると考えられます。 伊佐市カヌー競技場利用者数については、平成33年度に改めて達成度合いを評価予定です。</p> <p style="text-align: center;">評価に係る第三者機関等の活用の有無</p> <p style="text-align: center;">無</p>						
<p>交付金事業の活動指標 及び活動実績</p>	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	<p>伊佐市カヌー競技場における 備品等の整備台数</p>	活動実績	台	—	—	6
		活動見込	台	—	—	6
		達成度	%	—	—	100
<p>交付金事業の総事業費等</p>	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
<p>総事業費</p>	0	0	5,401,728			
<p>交付金充当額</p>	0	0	4,765,000			
<p>うち文部科学省分</p>						
<p>うち経済産業省分</p>	0	0	4,765,000			
<p>交付金事業の契約の概要</p>						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	ドラゴンボート購入（伊佐市カヌー競技施設整備事業）	随意契約（特命）	合同会社 スプリント（愛知県名古屋市の）	5,401,728		
<p>交付金事業の担当課室</p>	伊佐市企画政策課					
<p>交付金事業の評価課室</p>	伊佐市スポーツ推進課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 市道上村掛腰線舗装工事	出水市	22,128,000	22,128,000	総事業費 25,495,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 市道新蔵鹿島線舗装工事	出水市	19,775,000	19,775,000	総事業費 21,935,000
3	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 市道西大野原西町線舗装工事	出水市	4,277,000	4,277,000	総事業費 4,834,000
4	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 出水総合医療センター施設設備 更新事業	出水市	7,849,000	7,849,000	総事業費 9,828,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 市道上村掛腰線舗装工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市			
交付金事業実施場所		出水市平和町地内			
交付金事業の概要		<p>市道上村掛腰線は，県道沖田新蔵線と市道掛腰線を結ぶ2級市道で，住民の生活に密着した生活道路であるとともに，周辺には緑化樹生産地，養鶏場，食品加工工場及び工業製品生産工場等が多く，産業団地化している地域に位置しています。</p> <p>そのため，大型車の通行も多く路面のクラック及び沈下が発生していることから，交付金事業を活用し，舗装の維持補修工事を行い，快適な生活関連道路を維持します。</p> <p>アスファルト舗装工 L=307m W=6.3～6.5m A=1,960㎡</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和4年度） 第2章 都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり 第2節 道路・港湾・交通ネットワークの充実 3 生活関連道路の整備 ・狭あいな区間の拡幅改良及び雨水排水対策として側溝未整備区間の整備を図るとともに，老朽化した路面の更新等に努めます。</p> <p>市道改良済延長 現状：437km（平成29年度） 目標：443km（令和4年度）</p>			
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		第二次出水市総合計画基本計画の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		市道改良済延長 L=443km	舗装が整備された道路実延長の計	成果実績	令和5年度
				目標値	443
				達成度	%
		評価年度の設定理由			
第二次出水市総合計画基本計画の目標年度の翌年に評価を実施。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、市道舗装の維持補修工事を行うことができました。 これにより、本道路の改良が307m延長され、道路の適正な管理及び道路通行の安全確保、住民生活の生活環境の改善が図られました。 引き続き、道路整備に取組み、地域住民の利便性向上並びに福祉の向上を図ることを継続する予定です。 「市道改良済延長」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	市道上村掛腰線の補修延長	活動実績	m	—	—	307
		活動見込	m	—	—	307
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	25,495,000			
交付金充当額	0	0	22,128,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	22,128,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路工事	一般競争入札	有限会社ツジケン(出水市)	25,495,000		
交付金事業の担当課室	出水市道路河川課					
交付金事業の評価課室	出水市道路河川課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 市道新蔵鹿島線舗装工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市			
交付金事業実施場所		出水市平和町地内			
交付金事業の概要		<p>市道新蔵鹿島線は，国道3号と市道上村特攻碑前線を結ぶ1級市道で，住民の生活に密着した生活道路であるとともに，沿線には食品加工工場，工業製品生産工場等が多く，周辺には養鶏場もある産業団地化している地域に位置しています。そのため，大型車の通行も多く路面のクラック及び沈下が発生していることから，交付金事業を活用し，舗装の維持補修工事を行い，快適な生活関連道路を維持します。</p> <p>アスファルト舗装工 L=200m W=7.4m A=1,480㎡ 自由勾配側溝L=31m</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和4年度） 第2章 都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり 第2節 道路・港湾・交通ネットワークの充実 3 生活関連道路の整備 ・狭あいな区間の拡幅改良及び雨水排水対策として側溝未整備区間の整備を図るとともに，老朽化した路面の更新等に努めます。</p> <p>市道改良済延長 現状：437km（平成29年度） 目標：443km（令和4年度）</p>			
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		第二次出水市総合計画基本計画の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		市道改良済延長 L=443km	舗装が整備された 道路実延長の計	成果実績	令和5年度
				目標値	443
				達成度	%
		評価年度の設定理由			
第二次出水市総合計画基本計画の目標年度の翌年に評価を実施。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金の活用により、市道舗装の維持補修工事をすることができました。 これにより、本道路の改良が200m延長され、道路の適正な管理及び道路通行の安全確保、住民生活の生活環境の改善が図られました。 引き続き、道路整備に取り組み、地域住民の利便性向上並びに福祉の向上を図ることを継続する予定です。 「市道改良済延長」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	市道新蔵鹿島線の補修延長		活動実績	m	—	—	200
			活動見込	m	—	—	200
			達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費		0	0	21,935,000			
交付金充当額		0	0	19,775,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	0	19,775,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路工事		一般競争入札		株式会社小田原建設（出水市）		21,935,000	
交付金事業の担当課室		出水市道路河川課					
交付金事業の評価課室		出水市道路河川課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
3	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 市道西大野原西町線舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市				
交付金事業実施場所		出水市西出水町地内				
交付金事業の概要		<p>市道西大野原西町線は，県道荘上鯖渕線と市道八幡花立線を結ぶ2級市道で，周辺部には小学校や高等学校等があることから通学路としても利用されています。</p> <p>そのため，交通量も多く路面のクラック及び沈下が発生していることから，交付金事業を活用し，舗装の維持補修工事を行い，快適な生活関連道路を維持します。</p> <p>アスファルト舗装工 L=172m W=4.80～5.65m A=943m²</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和4年度）</p> <p>第2章 都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり</p> <p>第2節 道路・港湾・交通ネットワークの充実</p> <p>3 生活関連道路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭あいな区間の拡幅改良及び雨水排水対策として側溝未整備区間の整備を図るとともに，老朽化した路面の更新等に努めます。 <p>市道改良済延長 現状：437km（平成29年度） 目標：443km（令和4年度）</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		第二次出水市総合計画基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		市道改良済延長 L=443km	舗装が整備された 道路実延長の計	成果実績	km	443
				目標値	km	
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第二次出水市総合計画基本計画の目標年度の翌年に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、市道舗装の維持補修工事を行うことができました。 これにより、本道路の改良が172m延長され、道路の適正な管理及び道路通行の安全確保、住民生活の生活環境の改善が図られました。 引き続き、道路整備に取組み、地域住民の利便性向上並びに福祉の向上を図ることを継続する予定です。 「市道改良済延長」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	市道西大野原西町線の補修延長	活動実績	m	—	220	172
		活動見込	m	—	220	172
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	5,940,000	4,834,000	10,774,000円（2カ年計）		
交付金充当額	0	5,827,000	4,277,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	5,827,000	4,277,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路工事	指名競争入札	株式会社井島建設（出水市）	4,834,000		
交付金事業の担当課室	出水市道路河川課					
交付金事業の評価課室	出水市道路河川課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
4	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 出水総合医療センター施設設備更新事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市			
交付金事業実施場所		出水市明神町地内			
交付金事業の概要		<p>出水総合医療センターは, 市の基幹的な医療施設として利用されていますが, 建設から20年以上経過し, 施設・設備の劣化等が見られます。</p> <p>その中でも, 全館で5基あるエレベーター設備のうち, 南館に設置されている4号機については, 老朽化に伴う不具合や部品供給終了が予定されているなど, 運営に支障をきたしています。</p> <p>そのため, 交付金事業を活用し, 当該設備の更新を行い, 医療体制の充実を図ります。</p> <p>エレベーター設備 1台 巻上機, 制御盤, かご操作盤, 全階乗場ボタン, 主ロープ, 制御ケーブル, 戸開走行保護装置の更新 [仕様] 速度: 45m/min 容量: 1,000kg(14名) 制御方式: インバーター制御方式 操作方式: 寝台用乗合全自動運転方式</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和4年度） 第3章 子どもから高齢者まで健やかに暮らせる支え合いのまちづくり 第1節 健康づくり対策と医療体制の充実 3 医療供給体制の充実 ・市民に医療を受ける機会を安定的に提供していく役割を果たすために, 地域の民間医療で対応困難な急性期患者を中心とした医療の提供に努めます。 目標: 入院・外来患者満足度 現状 91%（平成29年度） 目標: 96%（令和元年度）</p>			
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		入院・外来患者満足度 96%	入院・外来患者満足度: (非常に満足+やや満足) ÷ 入院・外来患者数 ×100	成果実績	令和元年度
				目標値	96
				達成度	
評価年度の設定理由					
更新年度の翌年度の利用実績を用いて評価を行うため。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、老朽化に伴う不具合が増えて利用に支障をきたしていたエレベーター設備1台を更新することができました。</p> <p>これにより、当該エレベーターの安定的な運用が確保され、施設利用者の安全確保と利便性向上が図られました。引き続き、利用者ニーズを踏まえ、市の基幹的な医療施設として、市民の満足する医療体制の充実に努めます。「入院・外来患者満足度」については、令和元年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	エレベーター施設の更新	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考	
総事業費		0	0	9,828,000		
交付金充当額		0	0	7,849,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0	7,849,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
施設整備		随意契約（特命）		三菱電機ビルテクノサービス株式会社九州支社（福岡県福岡市）		9,828,000
交付金事業の担当課室		出水総合医療センター経営企画課				
交付金事業の評価課室		出水総合医療センター経営企画課				

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 御倉町公園トイレ整備事業	いちき串木野市	4,000,000	4,000,000	総事業費 6,199,200

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 御倉町公園トイレ整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市				
交付金事業実施場所		いちき串木野市浦和町地内				
交付金事業の概要		<p>御倉町公園は，市道大原・港線を挟んで南北の公園で成り立っています。トイレは南側のみ設置されていますが，近年，北側の公園の再整備に伴い，トイレ整備を望む声が多く寄せられています。そのため，市民がふれあいや健康増進等の場として快適に公園を利用できるよう，トイレ整備に交付金を充当します。</p> <p>トイレ（男・女兼用，多目的トイレ）延床面積9.98㎡ RC造，平屋建て 洋式大便器2ヶ所，小便器1ヶ所 屋外給水配管 一式 屋外排水配管 一式</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する「快適な環境のまちづくり」 第1節 4) 公園・緑地の整備 (2) 身近な公園・緑地の整備 ②既存公園のバリアフリー化や地域の実情に応じた整備</p> <p>御倉山での体験・活動人数159人（平成29年度）→200人（令和元年度）</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度	
		御倉山での体験・活動人数200人	活動実績の集計による	成果実績	人	
				目標値	人	200
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
事業完了翌年度の実績により，評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本事業において、御倉町公園内にトイレを設置することにより、快適な公園としての機能が向上しました。また今後、公園を訪れる方や公園内での滞在時間が増加し、市民の健康増進や福祉の向上などが期待されます。なお、「御倉山での体験・活動人数」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	都市公園のトイレ整備数	活動実績	箇所	－	2	1
		活動見込	箇所	－	2	1
		達成度	%	－	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	17,647,200	6,199,200	23,846,400円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	16,100,000	4,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	16,100,000	4,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	建物工事	条件付一般競争入札		前田建窓ガラス（有）（いちき串木野市）		6,199,200
交付金事業の担当課室	いちき串木野市都市計画課					
交付金事業の評価課室	いちき串木野市都市計画課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 いちき串木野づくり産業まつり 補助事業	いちき串木野市	6,481,481	6,481,481	総事業費 7,000,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 いちき串木野づくし産業まつり補助事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市			
交付金事業実施場所		いちき串木野市西薩町			
交付金事業の概要		<p>いちき串木野市の商工会、農林業、水産業等の各業界が一体となり、地場産品の開発や販路拡大をはじめ、エコについても各業界が成果を地域住民へ広報啓発を図るため、「産業まつり」の実施団体へ補助を行います。</p> <p>「事業内容」 イベント名：「いちき串木野づくし産業まつり～地かえて祭り～」 日時：平成30年11月3日、4日の2日間 場所：日置北部公設卸売市場（いちき串木野市西薩町） 補助対象者：いちき串木野づくし産業まつり実行委員会（事務局：いちき串木野商工会議所） 内容：物産展の開催，食やエネルギー関連のイベントなど</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策：いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度）基本構想第3節 世界に羽ばたく力強い産業が展開する「活力ある産業のまちづくり」</p> <p>1. 産業経済 6) 商業・サービス業の振興 イベント（産業祭等）の推進や異業種間交流等による経営意識の向上を図り体質強化に努めます。観光との連携やイベント等の開催により他地域からの交流人口の確保を図ります。 目標：来場者の満足度90%以上（平成30年度）</p>			
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度 平成30年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 平成30年度
		来場者の満足度 90%以上	アンケートによる 来場者の満足度	成果実績	93
				目標値	90
				達成度	103
		評価年度の設定理由			
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、来場者アンケートをもとに評価を実施。					

<p style="text-align: center;">交付金事業の定性的な成果及び評価等</p> <p>平成30年11月3日（土）・4日（日）の2日間、「いちき串木野づくし産業まつり～地かえて祭り～」を開催し、地場産品等の展示販売や、市関連の各種イベントなどを実施しました。 この2日間でのべ78,000人の方に来場いただき、本事業を通して多くの参加者に満足してもらうとともに、地元特産品の宣伝や本市の産業振興、市外からの誘客などに寄与できたと考えております。 今後も地場産品の拡充やイベント内容の見直し等を行いながら、より効果・満足度の高い事業を実施できるよう努めます。</p> <p style="text-align: center;">評価に係る第三者機関等の活用の有無</p> <p style="text-align: center;">無</p>						
<p>交付金事業の活動指標 及び活動実績</p>	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	いちき串木野産業まつりの開催	活動実績	回	1	1	1
		活動見込	回	1	1	1
		達成度	%	100	100	100
<p>交付金事業の総事業費等</p>	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
<p>総事業費</p>	7,000,000	7,000,000	7,000,000			
<p>交付金充当額</p>	6,481,481	6,481,481	6,481,481			
<p>うち文部科学省分</p>						
<p>うち経済産業省分</p>	6,481,481	6,481,481	6,481,481			
<p>交付金事業の契約の概要</p>						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	イベント開催経費の補助	補助	いちき串木野商工会議所（いちき串木野市）	7,000,000		
<p>交付金事業の担当課室</p>	いちき串木野市水産商工課					
<p>交付金事業の評価課室</p>	いちき串木野市水産商工課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	給付金加算等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 原子力発電施設周辺地域加算給付 金交付事業	いちき串木野市	5,699,652	5,699,652	総事業費 5,699,652

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	給付金加算等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市			
交付金事業実施場所		いちき串木野市羽島・荒川地区			
交付金事業の概要		小売電気業者等から電気供給を受けている一般家庭，工場等に対する給付金			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		小売電気事業者等から電気の供給を受けている住民・企業等に給付金を交付することで，原子力関連施設の設置・運転の理解促進を図るとともに，地域住民の福祉の向上を図ります。			
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和元年度
			成果実績		
			目標値		
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施。				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して、従来の原子力立地給付金に加算（電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円）することで、住民の不均衡感を取り除き、地区住民の生活の安定を確保するとともに、原子力発電の必要性についての理解につながり、地域住民の福祉の向上を図ることができました。</p> <p>加算給付金交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電灯需要家3,684,000円（250円×14,736戸） ・電力需要家1,093,959円 （1kWあたり）63円×17,329kW+（0.5kWあたり）31円×36kW 						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	加算給付金の給付額 （電灯需要家契約口数×250円+ 電力需要家契約kW数×63円）	活動実績	円	4,910,931	5,164,671	4,777,959
		活動見込	円	4,899,390	4,899,390	5,445,141
		達成度	%	100.2	105.4	87.7
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考	
総事業費		5,846,214	6,140,248	5,699,652	17,686,114円（3カ年計）	
交付金充当額		5,846,214	6,140,248	5,699,652		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		5,846,214	6,140,248	5,699,652		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
加算給付金の交付		随意契約（特命）		一般財団法人 電源地域振興センター（東京都中央区日本橋）		5,699,652
交付金事業の担当課室	いちき串木野市政策課					
交付金事業の評価課室	いちき串木野市政策課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 給水車整備事業	いちき串木野市	10,000,000	10,000,000	総事業費 12,015,105

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 給水車整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市			
交付金事業実施場所		いちき串木野市湊町地内			
交付金事業の概要		<p>いちき串木野市では，市民の防災意識の高揚と知識の普及を図るため，自主防災組織の育成に努め，災害時要配慮者の支援や災害の未然防止など地域ぐるみの防災活動を促進しており，大規模災害が発生した場合，迅速かつ充実した対応するため，今回，災害対策用給水車の整備に交付金を充当します。</p> <p>加圧式給水車（3トン車）2WD オートマチック，乗車定員：3人 1台 タンク容量3,000 L エンジン駆動ポンプ（最大吐出量300 L/min）電動ポンプ（最大吐出量40 L/min）</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 基本方針（2）健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 7) 消防・防災体制の充実・強化 -2防災 (3) 防災基盤の整備 ⑦防災拠点施設の整備 ・防災拠点施設の整備を進めます。 目標：市内自主防災組織の実施する訓練回数 8回（令和元年度）</p>			
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度		
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
	市内自主防災組織の実施する訓練回数8回	市内の自主防災組織の実施する訓練回数の計	成果実績	回	
			目標値	回	8
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
事業完了翌年度の実績により，評価を実施。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>今回、災害対策用給水車を新たに整備することにより、今後の災害時における多くの方への給水支援が可能となりました。</p> <p>また今後、市における防災訓練や住民自ら行動する自主防災組織の訓練等への活用が期待され、もって住民福祉の向上につながるものと考えます。</p> <p>「市内自主防災組織の実施する訓練回数」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	給水車の整備台数	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	12,015,105			
交付金充当額	0	0	10,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	10,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	給水車整備	指名競争入札		南九州日野自動車（株）（薩摩川内市）		12,015,105
交付金事業の担当課室	いちき串木野市まちづくり防災課・上下水道課					
交付金事業の評価課室	いちき串木野市まちづくり防災課・上下水道課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 中学校空調設備及び受変電設備 整備事業	いちき串木野市	62,391,797	62,391,797	総事業費 67,789,440

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 中学校空調設備及び受変電設備整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市			
交付金事業実施場所		いちき串木野市日出町及び大里			
交付金事業の概要		<p>これまで学校の空調整備については保健室，パソコン室，図書室などに限られており，普通教室・職員室などについては扇風機設置にとどまっていた。</p> <p>夏期の気温上昇傾向により，室内にあっても熱中症を心配するような状況があるため，今回，串木野中学校，市来中学校の普通教室，職員室について空調設備を整備します。</p> <p>また，受電設備の改修が必要な施設についてはあわせて電気設備の改修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・串木野中学校：空調設置（管理教室棟12台，特別教室棟3台），電気設備工事 ・市来中学校：空調設置（管理棟2台，教室棟6台），電気設備工事，受電設備改修，送電幹線改修 			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 基本計画第2章 健康で文化的な生活を営める『元気で安心できるまちづくり』 第3節 教育文化 2) 学校教育の充実 (9) 教育環境の充実 児童生徒一人ひとりに応じた適切な教育環境の整備充実に努めます。 目標：空調設備整備による満足度60%以上（令和元年度）</p>			
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		空調設備整備による満足度60%以上	(満足度が高いと回答した生徒数/全生徒) × 100	成果実績	令和2年度
				目標値	60
				達成度	
		評価年度の設定理由			
事業完了翌年度の実績により，評価を実施。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>空調整備を行うことにより，児童生徒が快適な環境のもと，安心・安全で健康な学校生活を過ごせるようになりました。</p> <p>今後も生徒一人ひとりに応じた適切な教育環境の整備充実に努めます。</p> <p>「空調設備整備による満足度」については，令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	市内小中学校の 空調整備台数	活動実績	台	－	－	23
		活動見込	台	－	－	23
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	67,789,440			
交付金充当額	0	0	62,391,797			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	62,391,797			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	空調整備（串木野中学校・機械）	指名競争入札	海江田電機（株）（いちき串木野市）	18,671,040		
	空調整備（串木野中学校・電気）	指名競争入札	（有）大興電設（いちき串木野市）	8,586,000		
	空調整備（市来中学校・機械）	指名競争入札	（株）外菌総合住宅設備（いちき串木野市）	9,968,400		
	空調整備（市来中学校・電気）	指名競争入札	海江田電機（株）（いちき串木野市）	30,564,000		
	計			67,789,440		
交付金事業の担当課室	いちき串木野市教育委員会総務課					
交付金事業の評価課室	いちき串木野市教育委員会総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 大成小学校特別教室棟屋上防水 改修事業	指宿市	3,000,000	3,000,000	総事業費 6,696,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 大成小学校特別教室棟屋上防水改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		指宿市				
交付金事業実施場所		指宿市山川成川				
交付金事業の概要		<p>「指宿市教育振興基本計画」に基づき，老朽化した建物について計画的・効率的な整備修繕を図り，安全・安心な学校づくりに努めています。</p> <p>指宿市立大成小学校特別教室棟は，建設後，40年以上が経過し老朽化しているため，屋上の防水改修工に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上塗膜防水改修工事 444㎡ 				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>「指宿市教育振興基本計画（後期計画）」（平成28年度～平成32年度） 第4章 今後5年間に計画的に取り組む施策 III 信頼される学校づくりの推進 ⑤ 安全・安心な学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進行した校舎や体育館については，建替や大規模改造，改修等を必要に応じて行っていますが，建設後，40年以上経過（昭和50年以前に建設）した学校施設が全施設の約7割を占めており，老朽化対策が必要です。老朽化した学校施設については，計画的な施設修繕を行うとともに，耐震化に併せて大規模改造を実施するなど，効率の良い施設整備に努めます。 ・児童生徒が安心して授業を受けられる学校の割合 82.4%（平成30年度） 最終目標 100.0%（平成33年度） 				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成33年度
		児童生徒が安心して授業を受けられる学校の割合100%	市内学校における改修済箇所/市内学校における要改修箇所×100	成果実績	%	100
				目標値	%	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
		指宿市教育振興基本計画（後期計画）の終期の翌年度に評価を実施。				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>昭和53年に建築された当該教室棟は老朽化により雨漏りが頻発し、雨天時の授業等に支障を来しており、教室内部での児童の転倒事故等も懸念されていましたが、今回、広範囲な塗膜防水改修工事を実施したことで、雨漏りの心配が無くなり、児童が安全で安心して授業を受けることができる良好な教育環境が整備できました。</p> <p>「児童生徒が安心して授業を受けられる学校の割合」については平成33年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	市内小学校における 屋上防水改修面積	活動実績	m ²	—	—	444
		活動見込	m ²	—	—	444
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	6,696,000			
交付金充当額	0	0	3,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	3,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
建設工事請負契約		条件付一般競争入札		亀之園塗装有限公司（指宿市）		6,696,000
交付金事業の担当課室	指宿市学校整備室					
交付金事業の評価課室	指宿市学校整備室					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 デジタル防災行政無線維持運営事 業	鹿児島市	4,000,000	4,000,000	総事業費 5,685,205

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 デジタル防災行政無線維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市			
交付金事業実施場所		鹿児島市内一円			
交付金事業の概要		<p>鹿児島市では, 第5次総合計画に基づき, 災害対策設備等の充実を進めており, 災害時に市民に対して防災や避難に関する情報伝達等を迅速・確実に行うために必要なデジタル防災行政無線の維持運営経費のうち, 同報系デジタル防災行政無線設備の電気料金, 地域コミュニティ基地局の回線使用料に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市にあるデジタル防災行政無線の中継局4局, 屋外拡声子局252局等の電気料 9ヶ月分 ・地域コミュニティ基地局86局の回線使用料 10ヶ月分 			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～ 災害危険場所等の把握や, 地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに, 市民及び国, 県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。</p> <p>目標: 「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%（令和3年度）</p>			
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%	市民意識 アンケート調査	成果実績	令和3年度
				目標値	50
				達成度	
		評価年度の設定理由			
第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>防災行政無線を適切に維持運営することにより、災害発生時に、一斉に避難情報などの緊急情報を伝達することができ、市民生活の安全性を確保することができました。今後も継続して総合的な防災体制の充実に努めます。</p> <p>「災害に強いまちである」と感じる市民の割合については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	防災行政無線の放送日数	活動実績	日	—	—	365
		活動見込	日	—	—	365
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	5,685,205			
交付金充当額	0	0	4,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	4,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	デジタル防災行政無線維持運営事業（中継局電気料等）	随意契約（特命）	九州電力株式会社（鹿児島市）	2,455,558		
	デジタル防災行政無線維持運営事業（BIZ-FAX送信料）	随意契約（特命）	N T T コミュニケーションズ株式会社（鹿児島市）	54,144		
	デジタル防災行政無線維持運営事業（カメラ用光回線等）	随意契約（特命）	N T T 西日本（鹿児島市）	414,348		
	デジタル防災行政無線維持運営事業（自動電話応答機能等）	随意契約（特命）	N T T コミュニケーションズ株式会社（鹿児島市）	2,761,155		
	計			5,685,205		
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 避難場所看板設置事業	鹿児島市	6,000,000	6,000,000	総事業費 6,942,067

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 避難場所看板設置事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市				
交付金事業実施場所		鹿児島市内一円				
交付金事業の概要		<p>市内の公園は地震時の指定緊急避難場所に指定されており，避難場所としての周知を含めた標識看板を設置しています。 しかし，現行の標識看板は，サイズが小さく目立たず市民への周知が進んでいないため，標識看板の立て替えに交付金を充当します。</p> <p>対象公園：102施設 標識看板設置106本</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～ 災害危険場所等の把握や，地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに，市民及び国，県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。</p> <p>目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	平成30年度		
事業期間の設定理由		避難所看板の整備計画による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%	市民意識 アンケート調査	成果実績	%	
				目標値	%	50
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>標識看板を設置することにより、市民へ地震時の指定緊急避難場所の周知を図ることができ、市民生活の安全性を確保することができました。今後も継続して総合的な防災体制の充実に努めます。</p> <p>「災害に強いまちである」と感じる市民の割合については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	標識看板の設置数	活動実績	本	—	107	106
		活動見込	本	—	107	106
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	6,804,000	6,942,067	13,746,067円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	5,000,000	6,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	5,000,000	6,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	避難場所看板政策設置業務	一般競争入札		株式会社ブンカ巧芸社（鹿児島市）		6,942,067
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 高山小・中学校楽器整備事業	肝付町	1,188,000	1,188,000	総事業費 1,188,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 パススルー冷蔵庫購入事業	肝付町	1,792,800	1,792,800	総事業費 1,792,800

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 高山小・中学校楽器整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町				
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町新富及び前田地内				
交付金事業の概要		<p>高山小学校及び高山中学校の楽器は，購入年度がどれも古く，毎年メンテナンスを実施していますが，音が出にくい，管楽器のメッキがはがれているなど，老朽化が著しく，慢性的に楽器不足の状況にあるため，一部の楽器購入に交付金を充当します。</p> <p>(高山小学校) マーチングスネアドラム1台，スネア用キャリングフォルダー1台，アルトサクソフォン1台，フルート1台 (高山中学校) アルトサクソフォン1台，トロンボーン1台，ドラムセット1台，コンガ2台，コンガスタンド2台，カスタムトランペット1台，ピッコロ1台</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>肝付町教育基本計画（平成27年度～令和元年度） 第V章 基本事業の内容 3. 芸術文化活動の充実 第VI章 具体的な推進計画 2. 社会教育の推進 (2) 社会教育の推進 ⑧豊かな感性を育む文化の充実 ○地域に根ざした文化活動の推進 児童生徒に豊かな感性を育むとともに，校内外のイベントへの積極的な参加が見込まれる。 (目標) 肝付町内小中学校楽器更新計画達成度 現状0%（平成30年度当初）→中間目標69%（令和3年度）→最終目標100%（令和6年度）</p>				
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度 平成30年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和3年度	
		肝付町内小中学校楽器更新計画達成度69%	(楽器更新済台数/楽器要更新台数) × 100	成果実績	%	
				目標値	%	69
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
成果目標の中間評価年度に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>高山小学校及び高山中学校に楽器の整備を行い、慢性的な楽器不足が解消されたことで、学校環境の充実が図られ、今後の音楽発表会や地域での文化活動における参加機会の拡充が期待されます。 「肝付町内小中学校楽器更新計画達成度」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	高山小・中学校における 楽器の整備台数	活動実績	台	—	—	13
		活動見込	台	—	—	13
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	1,188,000			
交付金充当額	0	0	1,188,000			
うち文部科学省分	0	0				
うち経済産業省分	0	0	1,188,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	備品（楽器）購入	指名競争入札	ピアノテック吉井（肝付町）	1,188,000		
交付金事業の担当課室	肝付町教育総務課					
交付金事業の評価課室	肝付町教育総務課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 パススルー冷蔵庫購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町				
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町新富地内				
交付金事業の概要		<p>肝付町学校給食センターは平成11年から稼働する町内の小中学校7校を対象とした施設ですが，調理器具等の耐用年数が大幅に経過し，調理業務に支障を来しているため，パススルー冷蔵庫の更新に交付金を充当します。</p> <p>【仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パススルー冷蔵庫HR-180CA-6G6G 1台 ・3枚扉 				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>肝付町教育基本計画（平成27年度～令和元年度） 第IV章基本事業 7 たくましい体づくりの推進 19 学校給食の充実 第VI章具体的な推進計画 (5) 保険・給食・体育・安全指導の充実 ②学校給食の充実</p> <p>完成した給食の適正な温度管理を可能とし，地産地消を始めとした食育の推進をより加速させ，地域住民の福祉の向上を図ることを目標とする。 （目標）栄養のバランスに配慮した新メニューの提供 現状10回/年（平成29年度）→目標15回/年（令和元年度）（50%増）</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度 平成30年度			
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度	
		栄養のバランスに配慮した新メニューの提供15回/年	左記メニューの提供回数	成果実績	回/年	
				目標値	回/年	15
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
整備した冷蔵庫を使用した年度の翌年度に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>パススルー冷蔵庫の整備を行ったことにより、完成した給食の適正な温度管理が確保され、町内小中学校への充実した給食の提供が可能となりました。今後、新メニューの提供等、更なる充実を図り、地域住民の福祉の向上を図ります。「栄養のバランスに配慮した新メニューの提供」については令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	パススルー冷蔵庫の整備台数	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	1,792,800			
交付金充当額	0	0	1,792,800			
うち文部科学省分	0	0				
うち経済産業省分	0	0	1,792,800			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	備品（パススルー冷蔵庫）購入	指名競争入札	鹿児島アイホー調理機（株）（鹿児島市）	1,792,800		
交付金事業の担当課室	肝付町学校給食センター					
交付金事業の評価課室	肝付町学校給食センター					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 移動型X線装置購入事業	肝付町	3,120,000	3,120,000	総事業費 3,443,040

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 移動型X線装置購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町		
交付金事業実施場所		肝付町北方地内		
交付金事業の概要	<p>肝付町立病院は昭和59年から稼働しており, 内之浦地区内にある唯一の有床病院として, 地域に密着した医療サービスの提供を主とし, かかりつけ医療機関としての役割を果たしています。</p> <p>しかし, 当院の保有する設備の一部は耐用年数を大幅に超えているものもあり, 医療行為に支障を来す恐れもあります。今回申請した「移動型X線装置」もその中の一つで, 老朽化で不具合を生じていることに加え, メーカーの保守部品の供給が困難な状況のため修理に相当な時間を要する状態です。</p> <p>当該装置は病室内だけでなく術中撮影でも活用され, 使用頻度の高い機器であることから, 下記装置の更新に交付金を充当します。</p> <p>移動型X線装置 1台 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ X線高電圧発生装置及びX線制御装置 1式 ・ X線管装置及び絞り装置 1式 ・ X線管装置支持部 1式 ・ 電動走行台車 1式 			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>第2次肝付町総合振興計画（基本計画〈前期〉）：平成29年度～令和3年度）</p> <p>基本目標③ 保健・福祉</p> <p>基本方針③ 医療・健康づくり体制の充実</p> <p>(3) 基本施策 … 医療のために必要な機器や設備について必要な更新を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定した医療の提供と患者の負担減少を可能とし, 地域住民の福祉の向上を図ることに努めます。 <p>移動型X線診療に係る平均所要時間</p> <p>【現状】（平成29年度）…約15分</p> <p>【目標】（令和元年度）…約13分</p>			
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成30年度	
事業期間の設定理由				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度
	移動型X線診療に係る平均所要時間約13分	平均所要時間 (医師等からの聞き取り)	成果実績	
			目標値	分 13
			達成度	%
	評価年度の設定理由			
更新した機器を使用した年度の評価を翌年度に実施。				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>移動型X線装置の更新を行ったことにより、安定した医療の提供が可能となり、患者の負担減少が可能となる等、地域住民の福祉の向上が図られました。 「移動型X線診療に係る平均所要時間」については令和2年度改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	医療機器の更新台数	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	3,443,040			
交付金充当額	0	0	3,120,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	3,120,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	移動型X線装置の更新	指名競争入札	(株)キシヤ鹿屋営業所 (鹿屋市)	3,443,040		
交付金事業の担当課室	肝付町立病院事務局					
交付金事業の評価課室	肝付町立病院事務局					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 市道広瀬～野口線道路維持工事	霧島市	13,500,000	13,500,000	総事業費 19,046,792

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 市道広瀬～野口線道路維持工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		霧島市				
交付金事業実施場所		霧島市隼人町住吉地内				
交付金事業の概要		<p>市道広瀬～野口線は国道10号線と市道 新川北～福島線を結ぶ市道で, 主に生活道路として利用されています。大型車の通行も多いことから路面のクラック及び沈下, 狭小な幅員により安全な通行に支障を来たしていたため, 交付金を充当し, 道路の維持修繕及び拡幅などの道路維持工事を実施します。</p> <p>道路改良 施工延長 L=256m, 幅員 W=4.0~6.0m アスファルト舗装工 A=1,290㎡ 排水構造物 L=145m</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に関する主要施策 第二次霧島市総合計画（平成30年度～令和10年度） 施策2 暮らし みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり 施策3 快適生活の基盤づくりの推進 2. 道路ネットワークの構築と道路施設の維持 ・幹線道路のバイパスや地域の拠点施設を結ぶアクセス道路等の整備を推進し, 道路ネットワークの構築を図ります。 目標：市道の改良率 現状47.4%（平成29年度）→目標48.0%（令和4年度）</p>				
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度 平成30年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和5年度	
		市道の改良率 48.0%	$\frac{\text{（整備を行った市道の延長（m））}}{\text{（整備を行う市道の延長（m））}} \times 100 \text{（％）}$	成果実績	%	
				目標値	%	48
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第二次霧島市総合計画における前期基本計画終期の翌年度に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
市道広瀬～野口線について、道路の舗装状況が改善されたことで、通行する車両や歩行者の安全性が確保されるとともに、周辺地域の利便性向上に繋がり、あわせて道路維持に係る負担の軽減も図られ、地域住民の福祉の向上が図られました。「市道の改良率」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	市道広瀬～野口線の舗装施工延長	活動実績	m	—	—	256
		活動見込	m	—	—	256
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	19,046,792			
交付金充当額	0	0	13,500,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	13,500,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路維持工事	条件付一般競争入札	曾山建設株式会社（霧島市）	19,046,792		
交付金事業の担当課室	霧島市建設部建設施設管理課					
交付金事業の評価課室	霧島市企画部地域政策課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 瀬戸口用水路改修工事	錦江町	4,417,200	4,417,200	総事業費 4,417,200

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 瀬戸口用水路改修工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		錦江町				
交付金事業実施場所		錦江町大字田代川原地内				
交付金事業の概要		<p>2級河川雄川の上流に位置する瀬戸口用水路は, 瀬戸口地区約115, 580㎡ (受益者11名) の水田を灌漑する用水路です。古くから受益者により管理されてきましたが, 受益者の高齢化と水路・水門の老朽化により管理に大変な労力を要しています。また, 水路の一部に崖など危険箇所もあり, 災害の発生も危惧されています。</p> <p>そのため, 災害防止と農業用水の安定的な供給を目的として, 用水路及び水門並びに危険箇所を改修して管理を容易にする工事に交付金を充当します。</p> <p><事業量> 擁壁工施工延長 L=27. 20m 1号擁壁工 L=1. 2m, 1号土砂吐工 L=2. 2m, 2号土砂吐工 L=4. 6m 管理橋設置工 L=2. 2m, 水路工 L=17. 0m</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>錦江町総合戦略（平成27年度～令和元年度） 6基本戦略概要及び具体的施策, 個別目標等 2) 『しごと』づくり ④数値目標（KPI/重要業績指標） ・用水路等を整備することにより災害の未然防止や農業用水の安定的な供給を図り, 大雨・台風時の用水路管理を安易にすることで, 頑張る農業事業者がしっかり稼げる仕組みづくりをおこないます。 〈目標数値〉農業算出額118億円（令和2年度）</p>				
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由		錦江町総合戦略の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		農業算出額 118億円	収穫量の出荷額	成果実績	億円	118
				目標値	億円	
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
錦江町総合戦略中の目標年度の翌年度に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>用水路等の改修により、災害の未然防止や農業用水の安定的な供給が図られ、大雨・台風時の用水路管理が安易になったことで、頑張る農業事業者がしっかり稼げる仕組みづくりも図られました。引き続き、事業を推進し、地域住民の福祉の向上を図ることとしています。</p> <p>「農業算出額」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	用水路の改修延長	活動実績	m	—	43.0	27.2
		活動見込	m	—	43.0	27.2
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	3,790,800	4,417,200	8,208,000円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	3,500,000	4,417,200			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	3,500,000	4,417,200			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	用水路改修工事	指名競争入札	丸三建設（錦江町）	4,417,200		
交付金事業の担当課室	錦江町役場観光交流課					
交付金事業の評価課室	錦江町役場観光交流課					

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 防犯カメラ設置事業	薩摩川内市	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,240,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 湛水防除施設維持管理事業	薩摩川内市	44,715,000	44,715,000	総事業費 48,060,000
3	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 教育用コンピュータ整備事業	薩摩川内市	45,753,936	45,753,936	総事業費 58,968,000
4	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 普通教室用コンピュータ整備事 業	薩摩川内市	26,000,000	26,000,000	総事業費 35,640,000
5	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 中央公民館・中央図書館電灯・ 動力設備改修工事事業	薩摩川内市	11,000,000	11,000,000	総事業費 14,707,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 防犯カメラ設置事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市水引町他2箇所				
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市では，第2次薩摩川内市総合計画に基づき，防犯対策の推進に取り組んでいることから，防犯環境の整備を図り，市民の安心・安全な生活の維持，快適で住み続けたいまちづくりを行うため，市内の主要交差点等に防犯カメラを設置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラ設置 市内3か所（国道3号水引 I C 交差点，国道328号日之丸交差点，主要地方道川内加治木線浦川内交差点）計6台 				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27年度～令和元年度） 政策Ⅱ【生活環境】快適で魅力的な住み続けたいまちづくり 施策1「市民の安全確保と防災対応の推進」 ・交通安全・防犯対策の推進に取り組んでおり，防犯カメラ設置による交通事故や犯罪の抑止に繋がる防犯環境の整備を図るとともに，関係機関団体との連携を強化し，防犯活動を展開することによる犯罪防止に努めることで，地域住民の福祉の向上を図ることが期待されます。</p> <p>【成果指標と目標値】 年間の犯罪発生件数 現状値374件（平成27年度） → 目標値360件（令和元年度）</p>				
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27～令和元年度）の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		評価年度 令和2年度	
		年間の犯罪発生件数 360件以下	鹿児島県警察署からの情報提供による	成果実績	360	
				目標値		件
				達成度		%
		評価年度の設定理由				
第2次薩摩川内市総合計画（前期）の終期の翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、市内3ヶ所に6台の防犯カメラを設置し、交通事故件数は昨年度から80件減って268件となったことから、防犯カメラ設置による防犯活動の展開が進みつつあると考えています。 今後も、防犯活動を展開することにより、犯罪防止に努めていく予定です。 「年間の犯罪発生件数」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	防犯カメラ設置台数	活動実績	台	6	9	6
		活動見込	台	6	9	6
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	4,104,000	5,616,000	3,240,000	12,960,000円（3ヶ年計）		
交付金充当額	3,000,000	5,322,000	3,000,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	3,000,000	5,322,000	3,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
物品購入		指名競争入札		株式会社永留電気工業（薩摩川内市）		3,240,000
交付金事業の担当課室	薩摩川内市総務部防災安全課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市総務部防災安全課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 湛水防除施設維持管理事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市高江町				
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市では総合計画政策4【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり施策1災害に強い防災基盤の整備に基づき集中豪雨における湛水被害を防止し，市民の生命及び財産の保護等を図るため設置している湛水防除施設のうち老朽化により機能の低下が著しい高江排水機場の設備の改修を行います。</p> <p>[高江排水機場] 農地及び農業用施設への湛水被害を防止するため，老朽化により機能低下と一部機器の故障が生じているポンプ設備を改修します。 横軸軸流ポンプ（No.2） 分解整備 一式</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27年度～令和元年度） 政策 IV 【社会基盤】 安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策1 災害に強い防災基盤の整備 ・市内の浸水被害を防止するため，内水排除施設の整備の促進に取り組んでおり，都市下水路や排水施設の適正な維持管理に努めます。</p> <p>【成果指標と目標値】 災害に強いまちだと感じる市民の割合 現状値41.6%（平成27年度） → 目標値61.6%以上（令和元年度）</p>				
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27～令和元年度）の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		災害に強いまちだと感じる市民の割合61.6%以上	市民アンケートによる	成果実績	%	
				目標値	%	61.6
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第2次薩摩川内市総合計画（前期）の終期の翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、故障のあったポンプ設備を改修することができ、農地及び農業用施設への湛水被害の軽減を図ることができました。</p> <p>今後も、排水施設の適正な維持管理に努めていく予定です。</p> <p>「災害に強いまちだと感じる市民の割合」については、令和2年度に改めて達成度評価をする予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	排水機場の改修カ所数	活動実績	カ所	1	2	1
		活動見込	カ所	1	2	1
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	17,280,000	31,730,400	48,060,000	97,070,400円（3ヶ年計）		
交付金充当額	14,880,000	25,480,000	44,715,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	14,880,000	25,480,000	44,715,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
横軸軸流ポンプ分解整備		随意契約（特命）		株式会社鶴見製作所九州支店（福岡県福岡市）		48,060,000
交付金事業の担当課室	薩摩川内市農林水産部耕地課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市農林水産部耕地課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称																						
3	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 教育用コンピュータ整備事業																						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市																						
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円																						
交付金事業の概要	<p>市内の小・中学校に整備されている教育用コンピュータの耐用年数の経過による老朽化に伴い，年次的に更新することにより，教育環境の充実，教育支援の推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育用コンピュータの整備 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>先生用ノートパソコン</td> <td>計</td> <td>8台</td> <td>(小学校 7校)</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(中学校 1校)</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>児童・生徒用タブレットパソコン</td> <td>計</td> <td>212台</td> <td>(小学校 7校)</td> <td>172台</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(中学校 1校)</td> <td>40台</td> </tr> </table> 				先生用ノートパソコン	計	8台	(小学校 7校)	7台				(中学校 1校)	1台	児童・生徒用タブレットパソコン	計	212台	(小学校 7校)	172台				(中学校 1校)	40台
先生用ノートパソコン	計	8台	(小学校 7校)	7台																				
			(中学校 1校)	1台																				
児童・生徒用タブレットパソコン	計	212台	(小学校 7校)	172台																				
			(中学校 1校)	40台																				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27年度～令和元年度） 政策V 【教育文化】 次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した本市独自の魅力ある教育を実施しており，年次的にコンピュータを整備することで，対象校の児童生徒及び教職員約8,700人の情報活用能力の育成・強化を図り，児童生徒の授業への集中力や参加意識を高め，学校に行くことが楽しいと感じる児童生徒の割合を増やすとともに，不登校の生徒を減らすことに繋がります。 <p>【成果指標と目標値】 学校に行くことが楽しいと感じる児童・生徒の割合 現状値96.1%（平成26年度） → 目標値100%（令和2年度）</p>																							
事業開始年度	平成27年度	事業終了（予定）年度	令和元年度																					
事業期間の設定理由	第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27～令和元年度）の終期まで																							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度																				
	学校に行くことが楽しいと感じる児童・生徒の割合 100%	学校に行くことが楽しいと感じる児童生徒数 ÷児童生徒総数× 100	成果実績	令和2年度																				
			目標値	100																				
			達成度																					
	評価年度の設定理由																							
第2次薩摩川内市総合計画（前期）の終期の翌年度に評価を実施。																								

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、学校に配備されている老朽化した教育用コンピュータを整備することができました。児童・生徒の学習に対しこのコンピュータを活用することで授業に対する理解がより深まりました。今後も計画に基づき教育用コンピュータを整備することで学校教育の充実を図っていきたいと思います。「学校に行くことが楽しいと感じる児童・生徒の割合」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	教育用コンピュータの更新台数	活動実績	台	80	88	220
		活動見込	台	80	88	220
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	19,332,000	17,820,000	58,968,000	96,120,000円（3ヶ年計）		
交付金充当額	16,385,000	13,698,000	45,753,936			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	16,385,000	13,698,000	45,753,936			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	物品売買契約	指名競争入札	富士電機ITソリューション株式会社鹿児島支店（鹿児島市）	58,968,000		
交付金事業の担当課室	薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
4	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 普通教室用コンピュータ整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市			
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円			
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市では，総合計画政策5【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくりの施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進に基づき，知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進に取り組んでおり，年次的に耐用年数の経過による老朽化したコンピュータを更新しています。 本年度は普通教室用コンピュータの整備に補助金を充当します。</p> <p>普通教室用コンピュータ 計142台 小学校（27校）92台 中学校（12校）50台</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27年度～令和元年度） 政策V 【教育文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ・ICTを活用した本市独自の魅力ある教育を実施しており，年次的にコンピュータを整備することで，対象校の児童生徒及び教職員約8,700人の情報活用能力の育成・強化を図り，児童生徒の授業への集中力や参加意識を高め，学校へ行くことが楽しいと感じる児童生徒の割合を増やすことに繋がります。</p> <p>【成果指標と目標値】 学校に行くことが楽しいと感じる児童・生徒の割合 現状値96.1%（平成26年度） → 目標値100%（令和2年度）</p>			
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度		令和元年度
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27～令和元年度）の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		学校に行くことが楽しいと感じる児童・生徒の割合 100%	学校に行くことが楽しいと感じる児童生徒数 ÷児童生徒総数× 100	成果実績	令和2年度 100
				目標値	
				達成度	
評価年度の設定理由					
		第2次薩摩川内市総合計画（前期）の終期の翌年度に評価を実施。			

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、学校に配備されている老朽化した普通教室用コンピューターを整備することができました。これにより、児童・生徒及び教職員の情報活用能力の育成・強化を図ることができました。今後とも計画に基づき普通教室用コンピューターを整備していくことで、生きる力を育む教育の推進に取り組んでいきたいと思いを。 「学校に行くことが楽しいと感じる児童・生徒の割合」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	普通教室用コンピューターの更新台数	活動実績	人月	—	130	142
		活動見込	人月	—	130	142
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	32,427,000	35,640,000	68,067,000円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	31,021,000	26,000,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	31,021,000	26,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	物品売買契約	指名競争入札	富士電機ITソリューション株式会社鹿児島支店（鹿児島市）	35,640,000		
交付金事業の担当課室	薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
5	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 中央公民館・中央図書館電灯・動力設備改修工事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市			
交付金事業実施場所		薩摩川内市大小路町			
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市中央公民館・中央図書館は，市の生涯学習の拠点として様々な講座や事業を展開し，多くの市民に利用されています。しかしながら施設の老朽化に伴い，電灯動力設備についても耐用年数の超過等により，正常に作動しなくなる等の指摘を受けており，当該施設を安全かつ適正に維持していくため，電灯動力設備改修工事費に交付金を充当します。</p> <p>・電灯動力設備 PAS（気中負荷開閉器）取替一式 非常用発電機バッテリー取替一式 分電盤・非常灯・誘導灯改修一式</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27年度～令和元年度） 施策5【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策3「学び活かす生涯学習と多文化共生の推進」 ・いつでも・どこでも学ぶ機会が提供され，日常生活で生きがいや充実感を感じており，併せて，国際理解が進むことを目標とします。</p> <p>【成果指標と目標値】 生涯学習に取り組みやすい環境が整っていると思う市民の割合 現状値64%（平成26年度） → 目標値74%（令和2年度）</p>			
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度 令和元年度		
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27～令和元年度）の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度
		生涯学習に取り組みやすい環境が整っていると思う市民の割合74%以上	市民アンケートによる	成果実績	74
				目標値	
				達成度	
評価年度の設定理由					
		第2次薩摩川内市総合計画（前期）の終期の翌年度に評価を実施。			

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>交付金を活用し中央公民館・中央図書館の電灯動力設備を改修したことにより、当施設が今後も継続的に利活用されることが見込まれます。生涯学習の拠点である当施設を整備することができ、安全な学習の場を市民に提供することができました。</p> <p>今後も、当該施設の安全かつ適正な維持管理に努める予定です。</p> <p>「生涯学習に取り組みやすい環境が整っていると思う市民の割合」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	中央公民館・中央図書館の 電灯動力設備改修箇所	活動実績	式	－	－	1
		活動見込	式	－	－	1
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	14,707,000			
交付金充当額	0	0	11,000,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	11,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	工事請負契約	一般競争入札	株式会社有馬電設（薩摩川内市）	14,707,000		
交付金事業の担当課室	薩摩川内市教育委員会社会教育課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市教育委員会社会教育課					

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 学校教育施設等管理運営事業 （幼稚園）	薩摩川内市	117,533,000	117,533,000	総事業費 173,914,545
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 学校教育施設等管理運営事業 （小中学校）	薩摩川内市	134,000,000	134,000,000	総事業費 156,464,671

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 学校教育施設等管理運営事業（幼稚園）				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円				
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市では、総合計画政策5【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくりの「施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり、知・徳・体の調和のとれた生きる力をはぐくむ教育の推進、発育段階に応じた幼児教育を展開・維持するため、市内12幼稚園の教諭及び嘱託員の人件費の一部に交付金を充当します。</p> <p>・市内12幼稚園の26名の幼稚園教諭及び12名の教諭業務嘱託員の4月～3月（12ヶ月）の人件費の一部</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27年度～令和元年度） 政策V 【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ・幼稚園の安定的な管理運営体制が確立することにより、教育内容や指導方法の改善・充実・地域との交流、小学校や保育所との連携、郷土を愛する心豊かな幼児の育成を目指し、学校教育法に基づく発達段階に応じた更なる幼児教育の充実を図り、地域住民の福祉の向上に寄与することを目指します。</p> <p>【成果指標と目標値】 幼稚園において行われている学校関係者における5段階評価の平均値3.5点以上 現状値3.5点（平成29年度） → 目標値3.5点以上（平成30年度）</p>				
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27～令和元年度）の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
		学校関係者における年度末評価の平均値3.5点以上	12幼稚園において行われる学校関係者における5段階評価の平均値	成果実績	%	3.6
				目標値	%	3.5
				達成度	%	103
		評価年度の設定理由				
該当する年度の評価結果が年度末に集計されるため。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金の活用により、市内12幼稚園の幼稚園教諭26名及び教諭業務嘱託員12名の人件費の一部に充当することができました。これにより、幼稚園の安定的な管理運営体制を確立され幼稚園教育の保全及び充実が図られ、園児の健全な育成に寄与することができ、各年度の教育課程終了後に実施される学校関係者評価においても、成果目標値を達成したことから、住民福祉の向上が図られたと考えています。</p> <p>今後も本事業を継続し、更なる幼児教育の充実を図る予定です。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
学校関係者評価委員（各中学校区の学校・幼稚園のPTA関係者（各1人）、地区コミ代表（各1人）、教職経験者等の適任者（中学校区1人）、事務局校長（各中学校区1人））※20名を超えない範囲。							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	幼稚園教諭等の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	374	414	431
			活動見込	人月	380	456	420
			達成度	%	98	91	103
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費		154,259,104	174,219,101	173,914,545	502,392,750円（3ヶ年計）		
交付金充当額		130,499,000	152,707,000	117,533,000			
うち文部科学省分		0	0	0			
うち経済産業省分		130,499,000	152,707,000	117,533,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		幼稚園教諭26名、教諭業務嘱託員12名		173,914,545	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 学校教育施設等管理運営事業（小中学校）			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市			
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円			
交付金事業の概要		<p>薩摩川内市では、総合計画政策5【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくりの「施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり、学校教育環境の保全及び小中学校義務教育の充実を図り、健全な育成に寄与するため、市内27小学校及び13中学校の学校主事及び嘱託員の人件費の一部に交付金を充当します。</p> <p>・市内27小学校及び13中学校の学校主事26名、学校用務嘱託員14名の4月～3月（12カ月）の人件費の一部</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27年度～令和元年度） 政策V 【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ・安定的な管理運営体制の確立により、心身共にたくましい児童の育成推進や学校と家庭・地域との連携を強化し、小中学校義務教育の充実により、地域住民の福祉の向上が図られることを目標にします。</p> <p>【成果指標と目標値】 学校に行くことが楽しいと感じる児童生徒の割合 現状値96.1%（平成27年度）→目標値100%（令和元年度）</p>			
事業開始年度		平成27年度		事業終了（予定）年度 令和元年度	
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（前期：平成27～令和元年度）の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度
		学校に行くことが楽しいと感じる児童生徒の割合 100%	小中学校におけるアンケート	成果実績	100
				目標値	
				達成度	
		評価年度の設定理由			
第2次薩摩川内市総合計画（前期）の終期の翌年度に評価を実施。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により，市内27小学校及び13中学校の学校主事26名及び嘱託員14名の人件費の一部を充当することができました。</p> <p>これにより，安定的な管理運営体制が確立され，学校教育環境の保全及び小学校義務教育の充実が図られ，生徒の健全な育成に寄与することができました。</p> <p>今後も本事業を継続し，小中学校義務教育の充実を図る予定です。</p> <p>「学校に行くことが楽しいと感じる児童生徒の割合」については，令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	小・中学校主事等の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	464	528	480
		活動見込	人月	480	576	528
		達成度	%	97	92	91
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	148,914,987	168,403,136	156,464,671	473,782,794円(3ヶ年計)		
交付金充当額	132,603,720	149,443,308	134,000,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	132,603,720	149,443,308	134,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費	雇用		学校主事26名，学校用務嘱託14名		156,464,671
交付金事業の担当課室	薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 町道五日町川口梁原線道路舗装 工事	さつま町	19,500,000	19,500,000	総事業費 20,844,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 町道荒瀬副田線道路舗装工事	さつま町	8,000,000	8,000,000	総事業費 8,791,200
3	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 鶴宮線上水道配水管布設工事	さつま町	9,000,000	9,000,000	総事業費 10,912,000
4	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 さつま町消防本部高規格救急自動車 及び高度救命資機材整備事業	さつま町	30,000,000	30,000,000	総事業費 33,102,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 町道五日町川口梁原線道路舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町船木地内				
交付金事業の概要		<p>町の中央部に位置する町道五日町川口梁原線は, さつま町の主要施設や観光スポットへのアクセス道路であり, さらなる交通量の増加が見込まれていますが, 路面のクラック及び沈下が発生している状況で, 路面損傷が著しいことから, 平成29年度から舗装の維持補修工事を実施しており, 電源立地地域対策交付金事業により交付金を充当しています。</p> <p>本年度は下記事業において交付金を充当します。</p> <p>道路舗装工事 (延長456m, 幅員6.65~14.90m, A s 舗装面積3,410㎡)</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画 (平成28年度~令和7年度)</p> <p>〈基本目標7〉 みんなに優しく魅力あふれるまち</p> <p>基本施策20 利便性の高いコンパクトな町づくり</p> <p>(1) 道路網の整備促進</p> <p>⑥ 道路の適切な維持管理</p> <p>・道路整備計画等に基づき, 計画的な町道の整備を進め, 利便性の向上と安全性の確保に努めます。</p> <p>【路面性状調査結果に基づく修繕目標】</p> <p>対象路線: 全町道768.0kmのうち幹線町道64,855km (38路線)</p> <p>計画期間: 10年間 (中間評価5年目末) ※中間評価結果で目標値を見直す</p> <p>目標: 健全度Ⅱ以下の割合 現状34.4% (平成28年度) 目標29.3% (令和3年度) 最終目標24.2% (令和8年度)</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了 (予定) 年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		町全体の舗装修繕が必要な町道の舗装改善率を目標としているため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		舗装健全度の改善 29.3%	健全度Ⅱ以下の割合	成果実績	%	
				目標値	%	29.3
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
修繕目標の中間評価年度に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。 今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。 「舗装健全度の改善」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	町道五日町川口梁原線の 舗装工事延長		活動実績	m	—	160	456
			活動見込	m	—	160	456
			達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費		0	7,398,000	20,844,000	28,242,000円（2ヶ年計）		
交付金充当額		0	6,500,000	19,500,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	6,500,000	19,500,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路舗装工事		一般競争入札		(株) 白川田工務店（さつま町）		20,844,000	
交付金事業の担当課室		さつま町建設課					
交付金事業の評価課室		さつま町建設課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 町道荒瀬副田線道路舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町山崎地内				
交付金事業の概要		<p>町の南部に位置する町道荒瀬副田線は, 国道267号と国道328号の2つの国道に接する地域です。この山崎地区を通る町道荒瀬副田線は地区住民の生活に密着した生活道路であると同時に, 国道328号と県道山崎川内線を繋ぐ幹線道路としての役割も果たしています。このため, 車両の通行及び歩行者の利用が多く地域に欠かせない道路であり, 地域住民から修繕の要望が出されています。また, 本路線はさつま町地域防災計画において, 町内指定避難所への避難経路に認定されていることから, 早急な修繕が求められています。平成29年度から舗装の維持補修工事を実施しており, 電源立地地域対策交付金事業により交付金を充当しています。</p> <p>本年度は下記事業において交付金を充当します。</p> <p>道路舗装工事（延長220m, 幅員4.2~9.3m, As舗装面積1,273㎡）</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 〈基本目標7〉 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策20 利便性の高いコンパクトな町づくり (1) 道路網の整備促進 ⑥ 道路の適切な維持管理</p> <p>・道路整備計画等に基づき, 計画的な町道の整備を進め, 利便性の向上と安全性の確保に努めます。 【路面性状調査結果に基づく修繕目標】 対象路線：全町道768.0kmのうち幹線町道64,855km(38路線) 計画期間：10年間（中間評価5年目末）※中間評価結果で目標値を見直す 目標：健全度Ⅱ以下の割合 現状34.4%（平成28年度） 目標29.3%（令和3年度） 最終目標24.2%（令和8年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		町全体の舗装修繕が必要な町道の舗装改善率を目標としているため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		舗装健全度の改善 29.3%	健全度Ⅱ以下の割合	成果実績	%	
				目標値	%	29.3
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
修繕目標の中間評価年度に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。 今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。 「舗装健全度の改善」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	町道荒瀬副田線の 舗装工事延長		活動実績	m	—	280	220
			活動見込	m	—	280	220
			達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費		0	7,236,000	8,791,200	16,027,200円（2ヶ年計）		
交付金充当額		0	6,500,000	8,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	6,500,000	8,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路舗装工事		一般競争入札		薩摩建設（株）（さつま町）		8,791,200	
交付金事業の担当課室		さつま町建設課					
交付金事業の評価課室		さつま町建設課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
3	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 鶴宮線上水道配水管布設工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町湯田地内				
交付金事業の概要		<p>本町における水道施設は災害などの緊急時でも安定した給水が出来るような対策が求められていますが，佐志地区は，平成29年度の施設利用率が70.9%，最大稼働率が91.8%及び負荷率が77.3%と水需要が高い状態にあり，夏場のピーク時に高台にある住宅団地等では水圧の低下が報告されています。</p> <p>本事業の実施により，断水区間の狭小化を図るための給水区域間の連絡管の整備，災害時の広域支援体制の整備など，バックアップ強化を図ることが期待されます。</p> <p>本事業は，平成28年度から単費で事業を行っていますが，本年度は下記事業において交付金を充当します。</p> <p>配水管（高密度ポリエチレン管φ75）L=488m 仕切弁 1基 泥吐弁 1基</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 〈基本目標7〉 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策22 良質な水道が安定供給されるまちづくり (2) 災害に強い水道 ②水道施設の耐震化 ④危機管理体制の充実 ⑤バックアップ機能等の強化</p> <p>・断水区間の狭小化を図るための給水区域間の連絡管の整備，災害時の広域支援体制の整備などバックアップ強化を図ります。</p> <p>目標：有収率（総配水量における料金収入対象となった水量の割合） [平成26年度 80.5%]→ [令和2年度 82.0%]</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		有収率82.0%	有収率（総配水量における料金収入対象となった水量の割合）	成果実績	%	
				目標値	%	82.0
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
事業実施後，2年間の配水量を評価するため。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本事業により給水区間の連絡管の整備を行い、災害時の広域支援体制が図られました。 今後も継続して、災害時の広域支援体制の整備などバックアップ強化を図ります。 「有収率」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	配水管の布設延長	活動実績	m	—	—	488
		活動見込	m	—	—	488
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	10,912,000			
交付金充当額	0	0	9,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	9,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	配水管布設工事	指名競争入札		AISAS's山崎（株）（さつま町）		10,912,000
交付金事業の担当課室	さつま町水道課					
交付金事業の評価課室	さつま町水道課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
4	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 さつま町消防本部高規格救急自動車及び高度救命資機材整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町時吉地内				
交付金事業の概要		<p>さつま町消防本部は, 1本部1署の小規模消防本部で, 平成29年は3台 (うち1台は今回更新する予備車扱い) の救急車で1, 079件に出動し, 984名の傷病者を医療機関に搬送しています。</p> <p>今回更新する高規格救急車は, 平成15年3月の購入から15年が経過し, 走行距離も約18万4千キロに上っているなど, 車両・資機材共に老朽化しており, 特に車両については修繕を繰り返している状況です。</p> <p>今回, 最新式の車両と資機材を導入することにより, 住民からの救急要請時の救急活動の更なる高度化が期待されることから, 本年度電源立地地域対策事業交付金による交付金を充当します。</p> <p>また, 高規格救急自動車及び高度救命資機材を更新整備することにより, 傷病者をより高度な救急救命処置を行いながら医療機関まで搬送する救急業務を, 迅速的確に行うことを目的とします。</p> <p>高規格救急自動車1台, 救急資機材一式, 艀装一式</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画 (平成28年度～令和7年度)</p> <p>〈基本目標4〉安全・安心の輪を広げるまち</p> <p>基本施策11 みんなで守る消防・防災のまちづくり</p> <p>(2) 常備消防体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防庁舎をはじめ, 消防施設及び消防車両, 資機材の整備については, 現状を把握し, 整備計画による年次的な更新に努めます。 <p>目標: 救命率向上のための訓練の実施 現状値平均6回/月 (平成29年度) →目標値平均8回 (令和元年度)</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了 (予定) 年度			
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		災害現場における活動能力向上のための訓練回数 (8回/月)	各月の訓練回数の計	成果実績	回/月	
				目標値	回/月	8
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
事業年度終了後1年間の平均で評価するため。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本事業により、車両の機動性及び操縦性の向上と資機材の高機能化が図られたことにより、傷病者を高度な救急救命処置を行いながら、これまで以上に安全かつ迅速に搬送することが可能となりました。 今後も車両及び高度救命資機材の適正な維持・管理に努めます。 「災害現場における活動能力向上のための訓練回数」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	救急車の整備台数 (高度救命資機材の整備も含む)		活動実績	台	—	—	1
			活動見込	台	—	—	1
			達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費		0	0	33,102,000			
交付金充当額		0	0	30,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	0	30,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
救急車購入		指名競争入札		鹿児島日産自動車(株)(鹿児島市)		17,118,000	
救命資機材購入		指名競争入札		(株)いすゞ医科器械(鹿児島市)		15,984,000	
		計				33,102,000	
交付金事業の担当課室		さつま町消防本部警防課					
交付金事業の評価課室		さつま町消防本部警防課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 市道上町線舗装工事	志布志市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,483,560

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 市道上町線舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		志布志市					
交付金事業実施場所		志布志市志布志町大字志布志					
交付金事業の概要		<p>市道上町線は県道日南志布志線と国道220号を結ぶ市道で，住宅密集地で高齢化が進む周辺住民にとって，日常生活で利用する生活道路として欠くことができない道路です。 舗装後20年以上が経過しており，経年劣化による路面の損傷が著しく，路面全般にひび割れや掘りが散在し，雨天時における車両通行時の水はねや振動に関する相談や苦情が寄せられています。 そのため，道路の舗装工事に交付金を充当します。</p> <p>・舗装工 L=175.0m, W=4.3m~5.0m, A=796.0㎡</p>					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次志布志市総合振興計画（前期計画：平成29年度～平成33年度） 基本目標2<生活環境>自然や風土と共生する安心で豊かなまち 2-1 憩いにあふれ住みたくなるまち ③生活道路の整備 新設改良から維持補修へ転換し，適正な舗装打換や橋りょう補修による施設の長寿命化に努め，安全で快適に利用できる生活道路の整備をめざす。</p> <p>目標：市道の整備率 現状値87.2%（平成27年度）→目標値90.0%（平成33年度）</p>					
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	平成33年度			
事業期間の設定理由		第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度		
		市道の整備率 90%	$\frac{\text{（整備を行った市道の延長（m））}}{\text{整備を行う市道の延長（m）}} \times 100 \text{（\%）}$	成果実績	%	平成34年度	
				目標値	%		90
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施。							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		市道上町線の道路舗装を行ったことにより、市道の整備が進み、地域住民の安全な通行が確保され、福祉の向上が図られました。 「市道の整備率」については平成34年度に改めて達成度合いを測定予定です。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	整備を行う市道の延長	活動実績	m	265	185	175
		活動見込	m	265	185	175
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	4,500,000	4,885,000	4,483,560	13,868,560円（3ヶ年計）		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路工事	一般競争入札	(有)川畑興業(志布志市)	4,483,560		
交付金事業の担当課室	志布志市建設課					
交付金事業の評価課室	志布志市建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 志柄・牧線排水路改修工事	曾於市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,032,800

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 志柄・牧線排水路改修工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		曾於市				
交付金事業実施場所		曾於市大隅町月野地内				
交付金事業の概要		<p>市道志柄・牧線は志布志市との市境付近に位置し, 市道町・西山線と県道塗木大隅線を結ぶ市道で, 生活道路及び観光農園へのルートとして利用されています。</p> <p>しかし, 道路の付帯物である排水路には蓋が未設置の区間があり, 落ち葉等が排水路に溜まり, 降雨時に道路が浸水する等被害が発生し, 併せて一部区間において経年劣化による排水路のひび割れ等が発生しているため, 排水路の改修及び蓋板設置に交付金を充当します。</p> <p>・工事延長L=117m (300水路設置L=117m, 舗装工A=59㎡, 張コンクリートA=14㎡)</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次曾於市総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 第3編 基本計画 7 市民生活を支えるインフラが充実したまち 1 市民の財産維持管理, 更なる利便化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の安全性の確保 <p>道路の機能向上による快適な交通環境を実現を目指します。 排水路改修率：H28年度32.8% H29年度65.1% H30年度100%</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	平成30年度		
事業期間の設定理由		志柄・牧線排水路改修計画による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
		志柄・牧線排水路改修率100%	(要改良延長÷改良延長) × 100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
志柄・牧線排水路改修計画最終年度の翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本年度の事業実施により，当路線の排水路改修率は100%を達成し，降雨時の越水による水害を解消や，安全な通行を確保することが出来ました。平成31年度4月時点で，改修区間においては想定された流量の処理は達成されており，地域住民の福祉の向上が図られたと考えています。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	志柄・牧線排水路改修計画の設計延長	活動実績	m	110	108	117
		活動見込	m	110	108	117
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	4,989,600	5,032,800	5,032,800	15,055,200円（3ヶ年計）		
交付金充当額	4,700,000	4,700,000	4,700,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000	4,700,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	改良舗装工事	指名競争入札	株式会社海東建設（曾於市）	5,032,800		
交付金事業の担当課室	曾於市役所大隅支所建設水道課					
交付金事業の評価課室	曾於市役所大隅支所地域振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 垂水市観光施設整備基金造成事 業	垂水市	4,600,000	4,600,000	総事業費 4,600,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 垂水市観光施設整備基金造成事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		垂水市				
交付金事業実施場所		垂水市上町				
交付金事業の概要		<p>市内観光の周遊性の強化に向けた観光メニュー開発やプロモーションによる観光の振興や，6次化を推進する1次産品の生産者，2次加工業者，さらには，販売拠点を持ち，商品を自ら企画し販売する流通と小売の市場価値を考慮した，チャレンジショップのプログラムを構築・運用するため，道の駅の機能，情報発信機能等を持つ「南の拠点」施設整備に係る基金造成に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅機能，情報発信機能等を持つ「南の拠点」施設整備に係る用地取得費A=2,300㎡に係る基金造成 				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>交付金事業に係る主要政策・施策 垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成27年度～令和元年度)及び 垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプラン 基本目標② 垂水市への新しいひとの流れをつくる 1. 魅力的な観光資源を生かした多様な交流の推進 ・地域資源の提供・情報発信する機能，また，親子で過ごせる機能等を備えた，新たな「南の拠点」施設整備を図り，交流人口の増加や域外資本の獲得を図ります。 目標： 総交流人口 平成26年度 118万人 → 令和元年度 200万人</p>				
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由		垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプランの終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		総交流人口200万人	総交流人口 (各観光施設の観光客数の集計)	成果実績	令和2年度	
				目標値	万人	200
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプランの終期の翌年度に評価を実施。				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、観光施設の整備・維持等に要する経費に充当するための基金造成を行うことができました。今後、本事業の実施により、地域の活性化、観光拠点施設の整備による観光振興、交流人口の増加に寄与し、地域住民の福祉の向上が図られると考えています。</p> <p>「総交流人口」については、令和2年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	南の拠点施設の整備に係る基金造成	活動実績	円	4,600,000	4,600,000	4,600,000
		活動見込	円	4,600,000	4,600,000	4,600,000
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	4,600,000	4,600,000	4,600,000	13,800,000円（3ヶ年計）		
交付金充当額	4,600,000	4,600,000	4,600,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,600,000	4,600,000	4,600,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	基金造成	積立		-		4,600,000
交付金事業の担当課室	垂水市企画政策課					
交付金事業の評価課室	垂水市企画政策課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 高規格救急自動車整備事業	長島町	32,000,000	32,000,000	総事業費 33,080,400
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 高機能シミュレータ人形整備事業	長島町	2,399,000	2,399,000	総事業費 2,752,920

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 高規格救急自動車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長島町				
交付金事業実施場所		長島町指江地内				
交付金事業の概要		<p>長島町内全域において，救急救命士による救命処置を可能とする救急サービスの提供，救命率や社会復帰率の向上を目指しています。</p> <p>しかし，町内で運用している救急自動車3台のうち，救急救命士の行う救命処置に対応可能な高規格救急自動車は東分遣所の1台のみです。</p> <p>そのため，本町の救急体制の充実に向け，高度な救急医療を施すことのできる高規格救急自動車の整備に交付金を充当します。</p> <p><高規格救急自動車>4速AT，4WD，ガソリンエンジン，艤装一式，救急資機材一式</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>長島町第2次総合振興計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 7災害の備えが確保されている町づくり【防災対策事業の推進】 ②消防・救急体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町の実情に応じた救急体制の充実に向け，ドクターヘリ運航充実のための支援・協力はもちろん，高度な救急医療を施すことのできる資機材の整備や高規格救急自動車を適正な時期に更新します。 ・災害や救急の増加・複雑化に対応できる消防施設・装備の配備を進め，消防職員や団員の充実と資質の向上，安全確保に努めます。 <p>救急の増加・複雑化に対応する消防職員の資質向上に資するため，当該設備を用いた訓練の実施。 消防職員の訓練回数 現状6回（平成30年度）→目標12回（令和3年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		第2次長島町総合振興計画前期計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		消防職員の訓練回数12回	消防職員の訓練回数の計	成果実績	回	
				目標値	回	12
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第2次長島町総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>長島分遣所へ当該車両を整備したことで、救急の増加・複雑化に対応することが可能となり、町内全域において、救急救命士による救命処置が可能になるなど、本町の実情に応じた救急体制の充実が図られました。 今後も、消防職員や団員の充実と資質の向上、安全確保に努めていきます。 「消防職員の訓練回数」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	高規格救急自動車の整備台数	活動実績	台	-	-	1
		活動見込	台	-	-	1
		達成度	%	-	-	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	33,080,400			
交付金充当額	0	0	32,000,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	32,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	高規格救急自動車購入	指名競争入札	鹿児島トヨタ自動車(株) 出水店(出水市)	18,608,400		
	医療資器材購入	指名競争入札	(株) キンヤ鹿児島営業所(鹿児島市)	14,472,000		
	計					33,080,400
交付金事業の担当課室	長島町総務課					
交付金事業の評価課室	長島町総務課					

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 高機能シミュレータ人形整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長島町				
交付金事業実施場所	長島町指江地内					
交付金事業の概要	<p>平成30年度より長島町内の分遣所救急隊すべてに救急救命士が配属され, これまでできなかった救急救命処置を実施できるようになりました。 しかし, 救急救命処置の実施に必要な救急救命士及び救急隊員のより高い知識や技術の習得に必要な訓練資機材が不足しています。 そのため, 高機能シミュレータ人形の整備に交付金を充当します。</p> <p><高機能シミュレータ人形>1体, レザンシミュレータPLUS, SimPadPLUS本体, その他付属</p>					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>長島町第2次総合振興計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 7災害の備えが確保されている町づくり【防災対策事業の推進】 ②消防・救急体制の強化 ・災害や救急の増加・複雑化に対応できる消防施設・装備の配備を進め, 消防職員や団員の充実と資質の向上, 安全確保に努めます。</p> <p>救急の増加・複雑化に対応する消防職員の資質向上に資するため, 当該機器を用いたシミュレーション訓練の実施。 現状12回（平成30年度）→目標24回（令和3年度）</p>					
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度			
事業期間の設定理由	第2次長島町総合振興計画前期計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	消防職員のシミュレーション訓練実施回数24回	消防職員のシミュレーション訓練回数の計	成果実績	回		
			目標値	回	24	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
第2次長島町総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>当該機器を整備したことにより、様々なシミュレーション訓練が実施可能となり、実施救急の増加・複雑化に対応する消防職員の資質向上が図られました。</p> <p>今後も、訓練により、より良い救急サービスの提供、救命率や社会復帰率の向上に努めます。</p> <p>「消防職員のシミュレーション訓練実施回数」については令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	高機能シミュレータ人形の整備数	活動実績	体	—	—	1
		活動見込	体	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	0	2,752,920			
交付金充当額	0	0	2,399,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	2,399,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	高機能シミュレータ人形購入	随意契約（特命）	(株) いすゞ医科器械（鹿児島市）	2,752,920		
交付金事業の担当課室	長島町総務課					
交付金事業の評価課室	長島町総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 災害対策用資機材等整備事業	日置市	20,000,000	20,000,000	総事業費 21,711,650

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 災害対策用資機材等整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市		
交付金事業実施場所		日置市一円		
交付金事業の概要	<p>日置市では, 日置市応急対策備蓄計画に基づき, 災害時に備えた資機材等を年次的に整備しています。 今年度は, 避難想定食24,872食の一部を整備すると共に, 避難所における良好な生活環境の整備のためのパーテーションやトイレ, 発電機, 投光機などの購入に交付金を充当します。</p> <p>購入内訳 ○アルファ化米（五目ご飯, 海鮮おこわ, エビピラフ, 梅がゆ, 白飯）7,500食 ○災害備蓄用パンの缶詰（プレーン（卵不使用））1,248食 ○飲料水（2L）1,200本, （0.5L）4,800本 ○ノンアレルギー米粉クッキー（アレルギー27品目不使用）288個 ○レトルト食品（わかめうどん, ラーメン）1,000食 ○防災毛布（不織布タイプ, 圧縮加工）1,000枚 ○簡易トイレ（組立式）4組 ・トイレ処理袋セット（汚物処理袋外）10箱 ○投光機（LEDタイプ, バルーン式）22台 ○発電機（インバーター式）22台 ○コードリール（防雨型）22台 ○パーテーション（組立式, ナイロン防災抗菌加工）100張 ○簡易トイレ用テント（組立式, ナイロン防災抗菌加工）4張 ○簡易テント（四面一体構造, ナイロン防災抗菌加工）9張 ○リヤカー（ノーバンク, 折りたたみ式）10台</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>日置市応急対策備蓄計画（平成28年度～平成36年度） 1 総則 1-2 基本的な考え方 大規模災害時には, 家屋の倒壊, 消失等により, 多数の避難者, 負傷者が発生することが予想されることから, 行政備蓄として平時から食糧, 生活用品及び資機材の備蓄を行う必要がある。</p> <p>目標値 備蓄計画の目標数量達成12.98%（平成28年度）→目標100%（平成36年度） ※うち避難想定食の目標数量達成 7.65%（平成28年度）→目標100%（平成33年度）</p>			
事業開始年度	平成28年度	事業終了（予定）年度	平成36年度	
事業期間の設定理由	日置市応急対策備蓄計画の目標数量達成まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度 平成33年度
	備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成度100%	（備蓄済数量/備蓄計画目標数量）×100	成果実績	
			目標値	100
			達成度	
	評価年度の設定理由			
日置市応急対策備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成期間の終期まで				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
日置市応急対策備蓄計画の目標数量の達成に向けて、物資等を計画的に購入しました。 今後も、目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、災害時も速やかに対応できる備蓄体制を整えます。 「避難想定食の目標数量達成度」については、平成33年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	避難想定食の整備量	活動実績	食	4,500	6,500	8,500
		活動見込	食	4,500	6,500	8,500
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	17,843,076	19,177,214	21,711,650	58,731,940円（3ヶ年計）		
交付金充当額	17,843,076	19,177,214	20,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	17,843,076	19,177,214	20,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	物品購入（アルファ化米）	指名競争入札	ミドリ安全鹿児島（株）薩摩川内営業所（薩摩川内市）	1,587,600		
	物品購入（災害備蓄用パンの缶詰）	指名競争入札	日本乾溜工業（株）鹿児島支店（鹿児島市）	767,750		
	物品購入（防災毛布）	指名競争入札	鹿児島森田ポンプ（株）（鹿児島市）	2,808,000		
	物品購入（飲料水）	指名競争入札	日本乾溜工業（株）鹿児島支店（鹿児島市）	660,960		
	物品購入（投光機）	指名競争入札	日本乾溜工業（株）鹿児島支店（鹿児島市）	9,504,000		
	物品購入（簡易トイレ・トイレ処理袋セット）	指名競争入札	鹿児島森田ポンプ（株）（鹿児島市）	310,824		
	物品購入（発電機）	指名競争入札	（株）ヨシキ（鹿児島市）	1,789,128		
	物品購入（パーテーション等）	指名競争入札	鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）	3,062,988		
	物品購入（リヤカー）	指名競争入札	（株）鹿児島消防防災（鹿児島市）	1,220,400		
	計					21,711,650
交付金事業の担当課室	日置市総務企画部総務課					
交付金事業の評価課室	日置市総務企画部総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 町道鶴丸線道路整備事業	南大隅町	4,900,000	4,900,000	総事業費 20,767,000

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 町道鶴丸線道路整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南大隅町				
交付金事業実施場所		南大隅町根占川北地内				
交付金事業の概要		<p>町道鶴丸線は昭和60年代に開設された道路で観光地「雄川の滝」へのアクセス道路や地域住民の生活道路及び耕作道路として幅広く利用されています。</p> <p>舗装の老朽化や道路の狭い箇所等により住民や観光客の通行に支障をきたしている町道鶴丸線の改良舗装工事に交付金を充当します。</p> <p>施工延長 L=135.0m，舗装工 A=553.2㎡，排水工（縦断用300×300）L=29.0m，排水工（縦断用300×400）L=103.7m，排水工（KD400）L=100.2m，排水工（三面張水路）L=29.0m，集水枘工 N=7.0基，暗渠排水管据付 L=42.0m</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>南大隅町第2次総合振興計画（平成27年度～令和6年度） 第4章 自然環境と共生する安全なまちづくり 第3節 道路・交通基盤の整備 第2項 道路整備の推進 (2) 生活道路の整備 ・安全で，より快適・便利な通行を確保するため，計画的な補修工事や改良工事を行い，道路整備を推進します。</p> <p>目標：町道鶴丸線の整備率 平成26年度末 0% 最終目標100%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		町道鶴丸線の整備計画による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		町道鶴丸線の整備率 100%	全体延長分の整備延長	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
町道鶴丸線の終期の翌年度に評価を実施						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
町道鶴丸線については、平成27年度から令和3年度で813m整備する計画で平成27年度から始まり今年度は135.0mを整備しました。 また本線は「雄川の滝」へのアクセス道路として、観光客並びに地域住民の通行の円滑化と安全性の確保を図るため本路線の路面補修工事を実施したことにより、観光客や地域住民の通行の安全が保たれていることから引き続き100%に向けて実施していきます。 「町道鶴丸線の整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	町道鶴丸線の整備延長	活動実績	m	52	110	135
		活動見込	m	52	100	135
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	5,054,400	15,490,000	20,767,000	41,311,400円（3ヶ年計）		
交付金充当額	4,900,000	4,900,000	4,900,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,900,000	4,900,000	4,900,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	建設工事請負	指名競争入札	成武建設株式会社（南大隅町）	20,767,000		
交付金事業の担当課室	南大隅町建設課					
交付金事業の評価課室	南大隅町企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県 電源立地地域対策交付金事業 防災対策事業	南さつま市	4,700,000	4,700,000	総事業費 6,397,218

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策交付金事業 防災対策事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南さつま市				
交付金事業実施場所		南さつま市内一円				
交付金事業の概要	<p>市の総合振興計画に基づき, 災害備蓄品の計画的備蓄をはじめとした災害対策設備等充実を進めており, 今年度は食料品やシートなどの備蓄を行う計画です。また緊急時の救命率向上に繋がる自動体外式除細動器の設置を推進しており, 地域住民に最も身近な施設である地区公民館へ今年度は11箇所に配備します。また, 複雑・高度化する救急業務に対応するため, 救急資機材の整備充実を図っており, 救急隊員が効率的に救命搬送を行うため自動心肺蘇生器を1台配備します。これら備蓄及び配備に交付金を充当します。</p> <p>災害備蓄用パンプレーン: 216缶 災害備蓄用パンコーヒー: 216缶 災害備蓄用ビスケット: 430缶 災害備蓄用アルファ米(五目ご飯): 200袋 災害備蓄用アルファ米(わかめご飯): 200袋 災害備蓄用アルファ米(梅がゆ): 50袋 災害備蓄用保存水(20): 426本 災害備蓄用保存水(500ml): 864本 紙おむつ幼児用パンツ式Mサイズ: 174枚 紙おむつ幼児用パンツ式Lサイズ: 132枚 紙おむつ幼児用テープ式Mサイズ: 192枚 紙おむつ幼児用テープ式Lサイズ: 162枚 紙おむつ大人用パンツ式Mサイズ: 60枚 紙おむつ大人用パンツ式Lサイズ: 54枚 紙おむつ大人用テープ式Mサイズ: 40枚 紙おむつ大人用テープ式Lサイズ: 34枚 生理用ナプキン: 792枚 災害用不織布毛布: 100枚 自動体外式除細動器: 11台 自動心肺蘇生器: 1台</p>					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>第2次南さつま市総合振興計画（平成29年度～令和3年度） 第3章「環境にやさしく災害に強いまちづくり」 第13節「総合的な防災対策の充実」 ・市民による自主的な地域防災体制を確立するために, 地域の危険要因や危険箇所の周知を行い, 防災意識の啓発を図るとともに, 自主防災組織の結成や育成, 充実・強化を図り, 関係機関・市民・事業所等が一体となり地域ぐるみで災害の防止や対応に取り組むことで地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。 目標: 自主防災組織率 現状 87.5% (平成27年度) 最終目標 90.5% (令和3年度末)</p>					
事業開始年度	平成29年度	事業終了(予定)年度	令和3年度			
事業期間の設定理由	第2次南さつま市総合振興計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	自主防災組織率 90.5%	加入世帯数/全世帯数(施設除く)× 100	成果実績	%		
			目標値	%		90.5
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
第2次南さつま市総合振興計画の終期の翌年度に評価を行うため。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金を活用することで、非常食や不織布毛布などの災害備蓄品の備蓄が進み、また、地域住民の身近にある地区公民館等へ自動体外式除細動器や自動心肺蘇生器を配備し地域住民向けの講習等を実施したことにより、地域住民の防災意識の向上と緊急時の救命率の向上が図られました。今後も、防災対策事業を進め、地域住民の福祉の向上を図る取組を継続します。</p> <p>「自主防災組織率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	備蓄品等の整備数	活動実績	個	—	6,308	4,354
		活動見込	個	—	6,308	4,354
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考		
総事業費	0	6,228,870	6,397,218	12,626,088円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	4,700,000	4,700,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	4,700,000	4,700,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	物品購入（災害備蓄品）	指名競争入札	鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）	1,059,858		
	物品購入（自動体外式除細動器）	指名競争入札	有限会社山下事務器（鹿児島市）	2,637,360		
	物品購入（自動心肺蘇生器）	指名競争入札	株式会社いすず医科器械（鹿児島市）	2,700,000		
	計			6,397,218		
交付金事業の担当課室	南さつま市総務企画部企画政策課					
交付金事業の評価課室	南さつま市総務企画部企画政策課					